

2026 年 度

東京藝術大学大学院

美術研究科（修士課程）

学 生 募 集 要 項

※グローバルアートプラクティス専攻の学生募集要項は別途掲載するのでそちらを確認すること。

2025年 7 月

東 京 藝 術 大 学

〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8

2026

受験上の注意事項

1. 本要項以外の試験に関する諸事項は、試験当日に本学構内の掲示板や本学ホームページ等に発表しますので、入構の際に必ず確認してください。
2. 試験場の下見及び試験場内の写真撮影等を禁止します。
3. 携帯電話及び撮影・通信機能を備えた電子機器をキャンパス内で使用することを禁止します。試験期間中は大学で保管することがあります。
4. 不正行為（禁止事項を含む）があった時は、当該試験を失格とし、以後の受験を認めません。また、入学後においても入試結果を無効とすることがあります。
5. 受験生は、本要項で指定された集合時刻・集合場所に直接集まってください。
6. 遅刻した者に対して試験時間の延長は認めません。積雪等により、交通機関の乱れ・不通等が予測される場合は、あらかじめ試験場の近くに宿泊する等の措置を講じてください。
7. 「受験票」は必ず携帯してください。紛失又は忘れた時は、美術学部教務係で指示を受けてください。
8. 大学から交付した用紙等は、監督者からの指示がない限り一切持ち帰らないでください。
9. 受験生は、指定された場所以外の建物や教室等には一切立入らないでください。
10. 試験中は、すべて監督者の指示に従ってください。
11. 試験が午前・午後にわたる時は、昼食や飲み物を持参してください。（休憩時間中、学外へ出ることはできません。）
12. 大学構内は、昼食時間も含め全面禁煙です。
13. 願書記載事項に変更が生じた場合は、ただちに美術学部教務係へ連絡してください。ただし、志望専攻・選択科目等の変更はできません。
14. 試験場に忘れ物をした場合は、1週間以内に美術学部教務係に問い合わせてください。

インフルエンザ等罹患患者への対応について

★学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項について

入学試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、水疱瘡、新型コロナウイルス等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染の恐れがありますので、原則として受験をご遠慮願います。

ただし、病状により医師が伝染の恐れがないと判断した場合は、この限りではありません。

なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いません。試験当日の体調には十分に注意してください。

出願から入学手続きまでの流れ

出願資格を確認する

2ページ



研究分野・研究室・指導教員を確認する

3～6ページ



出願期間の確認・インターネット出願をする

7～11ページ



入学検定料を支払う・出願書類を送付する

12～15ページ



受験票を印刷する

16ページ



各専攻の試験日程，提出物，試験場を確認する

17～31ページ



合格発表を確認する

33ページ



入学手続きを行う

34～35ページ

※必ず各該当ページの記載事項を確認してください。

修士Ⅰ期選抜実施日程表

各試験内容・提出方法等の詳細は必ず18ページ以降を参照のこと。

発表：合格発表（発表の時刻は 最終合格発表10：00）

専攻			建築	文化財保存学		
研究分野			建築設計 環境設計 構造計画 建築理論	保存修復 （建造物）	保存科学	システム保存学
7月	25	金	インターネット出願登録及び入学検定料支払期間（10：00～開始）			
8月	1	金	インターネット出願登録及び入学検定料支払期間（23：59まで）			
	5	火	「出願に必要な書類」提出期限（出願書類の郵送は8/5消印有効、速達・簡易書留）			
	29	金	受験票の印刷期間（16：00以降）			
9月	1	月			試験（提出）	
	2	火			試験（提出）	
	3	水			試験（提出）	
	4	木			試験（提出）	
	5	金	試験（提出）		試験（提出）	試験（提出）
	6	土	試験（提出）			試験（提出）
	7	日				試験（提出）
	8	月				試験（提出）
	9	火				試験（提出）
	10	水				試験（提出）
	11	木				試験（提出）
	12	金				
	13	土				
	14	日				
	15	月				
	16	火				
	17	水				
	18	木				
	19	金		試験（提出）		
	20	土	試験（筆答・面接）	試験（実技・筆答）	試験（筆答）	試験（筆答）
	21	日	試験（実技）	試験（面接）	試験（筆答等・面接・口述）	試験（筆答等・面接・口述）
	22	月	試験（作品提案説明・質疑応答）		試験（面接・口述）	試験（面接・口述）
	23	火				
	24	水				
	25	木				
	26	金				
	27	土				
	28	日				
	29	月	最終発表			
	30	火				
2月	21	土	入学手続き発送（予定）			
3月	6	金	入学手続き締切日（必着）			

修士Ⅱ期選抜実施日程表

各試験内容・提出方法等の詳細は必ず18ページ以降を参照のこと。

発表：合格発表（発表の時刻は 第1・2次合格発表13：00 最終合格発表10：00）

専攻			絵画		彫刻	工芸				デザイン	先端芸術表現	芸術学			文化財保存学
研究分野	日本画	油画 版画 壁画 油画技法・材料	彫刻	彫金 鍍金	漆芸 陶芸 素材造形 (木工・ガラス)	鍛金	染織	デザイン	先端芸術表現	美学 日本・東洋美術史 西洋美術史 工芸史	美術教育	美術解剖学	保存修復 (日本画) (油画) (彫刻) (工芸)		
11月	14	金	インターネット出願登録及び入学検定料支払期間（10：00～開始）												
	21	金	インターネット出願登録及び入学検定料支払期間（23：59まで）												
	25	火	「出願に必要な書類」提出期限（出願書類の郵送は11/25消印有効，速達・簡易書留）												
12月	25	木	受験票の印刷期間（16：00以降）												
1月	4	日									試験（提出）				
	5	月									試験（提出）				
	6	火									試験（提出）				
	7	水									試験（提出）				
	8	木	1次試験 (提出)								試験（提出）				
	9	金	1次試験 (提出)												
	10	土	1次試験 (提出)												
	11	日	1次試験 (提出)												
	12	月	1次試験 (提出)							1次試験 (提出)					
	13	火	1次試験 (提出)							1次試験 (提出)					
	14	水	1次試験 (提出)							1次試験 (提出)					
	15	木	1次試験 (提出)							1次試験 (提出)					
	16	金													
	17	土													
	2月	3	火							1次試験 (提出)					
		4	水							1次試験 (提出)					
5		木	1次発表							1次発表					
6		金													
7		土		試験（提出）											
8		日													
9		月		試験（実技）											
10		火		試験（面接）					1次発表	2次試験 (小論)			試験（筆答）	試験（提出）	
11		水	2次試験 (実技)										試験 (面接他)	試験（実技）	
12		木	2次試験 (提出・面接)		試験（提出）	試験（実技）	試験（実技）	試験（実技）	試験（実技）	2次発表		試験（筆答）		試験（筆答）	
13		金			試験 (提出・実技)	試験 (提出・筆答・実技)	試験 (提出・筆答・実技・面接)	試験 (提出・筆答・実技)				試験（実技）		試験（面接）	
14		土		試験（面接）	試験 (筆答・提出・面接)	試験（面接）		試験 (面接・提出)	3次試験 (面接)	試験（筆答）	試験（提出）				
15		日							3次試験 (面接)		試験（面接）				
16		月							2次試験 (提出・面接他)	試験（口述）					
17		火													
18		水													
19		木													
20		金	最終発表												
21		土	入学手続き発送（予定）												
3月		6	金	入学手続き締切日（必着）											

目 次

1. 美術研究科アドミッションポリシー	1
2. 募集人員	1
3. 出願資格	2
4. 標準修業年限	2
5. 研究分野及び研究室（指導教員）一覧	3
6. 出願手続	7
◆出願手順・方法	7
◆出願期間	7
◆出願上の注意	8
◆障害のある入学志願者の事前相談について.....	8
① インターネット出願登録	10
② 入学検定料の支払い	12
③ 出願に必要な書類の送付	14
④ 受験票の印刷	16
7. 作品、論文、ポートフォリオ等の提出及び引き取りについて	17
8. 選抜試験内容及び試験日程等	19
9. 選抜試験場	31
10. 採点・評価の基準	31
11. 合否判定基準	32
12. 合格者発表	33
13. 入学手続	34
14. 入学料・授業料の免除・徴収猶予について	35
15. 「修学支援奨学金（給付型）」について	36
16. 「特に優れた業績による返還免除」修士課程内定制度について	36
17. 入試情報の開示について	36
18. 個人情報の取り扱いについて	37
※ 本学キャンパス（上野・取手）案内図	38
※ 提出作品・論文・ポートフォリオ等用紙（添付用・申告用）.....	39
※ 志望研究調書	40

1 美術研究科アドミッションポリシー

美術研究科修士課程では、学士課程と比較して、より高度な専門性・創造性・独創性を身に付けるとともに、幅広い視野から芸術を理解して、国際的に活動できるような人材を求めています。選抜試験は、各専攻の特性を最大限に尊重した内容となっており、学力検査（筆答試験・実技試験・口述試験等）、面接、提出物（作品ポートフォリオ・論文等）を総合して選抜を行っています。

各科および専攻が求める入学者像は、カリキュラムマップの「求める入学者像」を参照してください。

(※) 大学院美術研究科カリキュラムマップ

<https://www.geidai.ac.jp/wp-content/uploads/2013/07/b646fe7440db5f77925f6ff161f2b6d0.pdf>

2 募集人員

(注) 1. 出願は、第1期及び第2期において、それぞれ一つの研究分野に限る。

ただし、「建築専攻」は建築専攻内の4研究分野内、「絵画専攻」は絵画専攻内の油画、版画、壁画、油画技法材料の4研究分野内で、それぞれ2つの研究分野まで志願できる。

第1期試験に合格した者は、第2期試験に出願できない。(第1期試験合格者は第2期試験を受験しても合格者とならない。)

2. グローバルアートプラクティス専攻では外国人留学生入試を第1期試験において行う。外国人留学生入試合格者は第2期試験を受験しても合格者とならない。
外国人留学生入試募集要項は別途発行する。

3. グローバルアートプラクティス専攻（第2期選抜試験）は他専攻と出願手順・方法が異なる。詳細は別途本学入試情報サイトに掲載する2026年度東京藝術大学大学院美術研究科（修士課程）グローバルアートプラクティス専攻第2期選抜試験学生募集要項を確認すること。

区 分	専 攻	研 究 分 野 ◇印は、その専攻内において相互に第2志望まで出願できることを示す。	募集人員
第 1 期 選 抜 試 験 (2025年8月～9月実施)	建 築	◇ 建 築 設 計 ◇ 環 境 設 計 ◇ 構 造 計 画 ◇ 建 築 理 論	18
	グローバルアート プラクティス	グローバルアートプラクティス (外国人留学生入試)	* ¹ 6
	文化財 保存学	保存修復 建 造 物	7
		保存科学 文化財測定学 美術工芸材料科学	
		システム 保存環境学 保 存 学 修復材料学	
第 2 期 選 抜 試 験 (2026年1月～2月実施)	絵 画	日 本 画 ◇ 油 画 ◇ 版 画 ◇ 壁 画 ◇ 油画技法・材料	50
	彫 刻	彫 刻	13
	工 芸	彫 鍛 金 鑄 鋳 金 漆 金 陶 芸 染 芸 素 織 材 形 造 形	26
	デザイン	デ ザ イ ン	30
	先端芸術表現	先 端 芸 術 表 現	22
	芸術学	美 学 日本・東洋美術史 西洋美術史 工 芸 史 美術教育学 美術解剖学	21
	グローバルアート プラクティス	グローバルアートプラクティス	* ¹ 18
	文化財 保存学	保存修復 日 本 画 油 画 彫 刻 工 芸	11
	合 計		216

*¹ グローバルアートプラクティス専攻（外国人留学生入試）の募集人員は6人で18人の中に含む。

3 出 願 資 格

本研究科（修士課程）に出願できる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

1. 学校教育法（昭和22年法律第26号）第83条に規定する日本の大学を卒業した者（2026年3月までに卒業見込みの者を含む）
2. 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第7項の規定（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）により学士の学位を授与された者（2026年3月までに授与される見込みの者を含む）
3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者（2026年3月までに修了見込みの者を含む）
4. 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者（2026年3月までに修了見込みの者を含む）
5. 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者（2026年3月までに修了見込みの者を含む）
6. 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者（2026年3月までに修了見込みの者を含む）
7. 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号、昭和30年文部省告示第39号第1号、2号参照）
8. 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む）により、学士の学位に相当する学位を授与された者（2026年3月までに授与される見込みの者を含む）
9. 出願資格1～8に該当しない者のうち、本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者

（注）出願資格1～8に該当しない者のうち、出願資格9により出願を希望する者には、個別に出願資格の審査を行うので、事前に本学美術学部教務係に申し出て申請書類を受け取り、定められた期限（第1期：2025年7月23日、第2期：2025年10月10日）必着で本研究科で指定した書類等を書留郵便にて提出すること。

審査が終了するまで出願書類等の受理を保留し、審査の結果は、本人宛に通知する。

出願資格を有すると認定された者は、本研究科が指定した期日までに出願手続を完了すること。

4 標準修業年限

2年

5 研究分野及び研究室（指導教員）一覧

下記一覧表の中から志望する研究室（指導教員）名をインターネット出願の際、選択すること。
また、今後（2025年7月以降に）就任が決定する教員の研究室・指導教員情報については、東京藝術大学ホームページにおいて適宜公開する予定である。

（注）○印は2027年3月末に定年退職予定の教員であるが、学生の募集を行う教員を示す。

●印は2027年3月末に定年退職予定のため学生の募集を行わない教員を示す。

（兼）は、本学美術研究科の他研究室の教員が兼担していることを示す。

（併）は、東京文化財研究所の研究員が、本学教員として併任していることを示す。

★印は2026年度募集を行わないことを示す。

ここに記載の研究室は2025年10月1日時点の内容であり、2026年度の教員異動が確定し次第、訂正版を本学ホームページ（<https://admissions.geidai.ac.jp/postgraduate/fine-arts/application/>）で公開するので、入学願書に志望研究室を記載する際には、最新の訂正版の内容を確認の上、記載すること。

専 攻	研 究 分 野	研 究 室	指 導 教 員
絵 画	日 本 画	日 本 画 第1研究室	植 田 一 穂 教 授
			海 老 洋 教 授
		〃 第2研究室	宮 北 千 織 教 授
			石 原 孟 准教授
		〃 第3研究室（古典研究を含む）	吉 村 誠 司 教 授
			高 島 圭 史 教 授
	油 画	油 画 第1研究室	ジェシー・ホーガン 准教授
		〃 第2研究室	小瀬村 真 美 准教授
		〃 第3研究室	高 畠 依 子 准教授
		〃 第4研究室	杉 戸 洋 教 授
		〃 第5研究室	西 村 雄 輔 教 授
		〃 第6研究室	薄久保 香 准教授
		〃	★宮 本 武 典 准教授
	版 画	版 画 第1研究室	ミハエル・シュナイダー 教 授
		〃 第2研究室	三井田 盛一郎 教 授
	壁 画	壁 画 第1研究室（現代美術・アートプロジェクト）	中 村 政 人 教 授
		〃 第2研究室	岩 間 賢 准教授
	油画技法・材料	油画技法・材料 第1研究室	齋 藤 芽 生 教 授
		〃 第2研究室	秋 本 貴 透 教 授

専 攻	研 究 分 野	研 究 室		指 導 教 員
彫 刻	彫 刻	彫 刻 第1研究室		大 竹 利絵子 准教授
		〃 第2研究室		今 野 健 太 准教授
		〃 第3研究室		大 巻 伸 嗣 教 授
		〃 第4研究室		小 谷 元 彦 教 授
		〃 第5研究室		原 真 一 教 授
		〃 第6研究室		西 尾 康 之 教 授
		〃 第7研究室		森 淳 一 教 授
工 芸	彫 金	第1研究室		前 田 宏 智 教 授
		第2研究室		岩 田 広 己 教 授
	鍛 金	第3研究室		丸 山 智 巳 教 授
		第4研究室		志 村 和 彦 教 授
	鋳 金	第5研究室		(2026年就任予定)
		第6研究室		三 枝 一 将 准教授
	漆 芸	第7研究室		(2026年就任予定)
		第8研究室		青 木 宏 憧 教 授
	陶 芸	第9研究室		○三 上 亮 教 授
		第10研究室		椎 名 勇 准教授
	染 織	第11研究室		橋 本 圭 也 教 授
		第12研究室		山 田 菜々子 准教授
	素 材 造 形	第13研究室 (木工芸)		藺 部 秀 徳 講 師
		第14研究室 (ガラス造形)		地 村 洋 平 准教授
デザイン	デ ザ イ ン	コンテキスト	第1研究室	★ (未 定)
			第2研究室 (デザイン オルタナティヴ)	箭 内 道 彦 教 授
			第3研究室 (タイム&スペース)	鈴 木 太 朗 教 授
		ソリューション	第4研究室 (ヴァジュアルコミュニケーション)	松 下 計 教 授
			第5研究室 (デザイン エンブレイス)	丸 山 素 直 准教授
			第6研究室 (デザイン プロトタイプング)	長 濱 雅 彦 教 授
			第7研究室 (デザイン エクスぺリエンス)	山 崎 宣 由 教 授
		ベーシック	第8研究室 (ドロー)	押 元 一 敏 教 授
			第9研究室 (デザイン エンボディ)	橋 本 和 幸 教 授
			第10研究室 (デザイン クリティカル)	藤 崎 圭一郎 教 授

専 攻	研 究 分 野	研 究 室		指 導 教 員
建 築	建 築 設 計	建築設計	第 1 研究室	藤 村 龍 至 准教授
		建築設計	第 2 研究室	中 山 英 之 教 授
		建築設計	第 3 研究室	樫 村 芙 実 准教授
	環 境 設 計	環境設計	第 1 研究室	安 部 良 准教授
		環境設計	第 2 研究室	ヨコミゾマコト 教 授
	構 造 計 画	構造計画	第 1 研究室	金 田 充 弘 教 授
	建 築 理 論	建築理論	第 1 研究室	光 井 涉 教 授
		建築理論	第 2 研究室	長谷川 香 准教授
先端芸術表現	先 端 芸 術 表 現	知覚と記憶	第 1 研究室 (写真・映像)	鈴 木 理 策 教 授
			第 2 研究室 (映画・都市と建築)	石 山 友 美 准教授
		言語と身体	第 3 研究室 (作品コンセプト・グローバル社会とアート)	荒 木 夏 実 教 授
			第 4 研究室 (社会彫刻・行為の芸術)	西 尾 美 也 准教授
			第 5 研究室 (コミュニティとアート・臨床心理)	西 原 珉 准教授
		アートアンドサイエンス	第 6 研究室 (実験音楽・メディア表現)	● 古 川 聖 教 授
		(未 定)		(2026年度着任予定)
		アートアンドサイエンス	第 8 研究室 (デジタル技術・サウンド表現)	牛 島 大 悟 准教授
		素材と創造性	第 9 研究室 (絵画・インスタレーション)	小 沢 剛 教 授
			第 10 研究室 (舞台美術)	原 田 愛 准教授
芸術学	美 学	美 学	第 1 研究室	林 卓 行 教 授
		美 学	第 2 研究室	川 瀬 智 之 教 授
	日 本 ・ 東 洋 美 術 史	日本・東洋美術史	第 1 研究室	(兼) 片 山 ま び 教 授
		日本・東洋美術史	第 2 研究室	須 賀 み ほ 教 授
		日本・東洋美術史	第 3 研究室	齋 藤 龍 一 准教授
		日本・東洋美術史	第 4 研究室	○ 松 田 誠 一 郎 教 授
	西 洋 美 術 史	西洋美術史	第 1 研究室	深 田 麻 里 亜 准教授
		西洋美術史	第 2 研究室	佐 藤 直 樹 教 授
		西洋美術史	第 3 研究室	★ (2026年 4 月就任予定)
	工 芸 史	工 芸 史	研 究 室	片 山 ま び 教 授
	美 術 教 育	美術教育	第 1 研究室	青 柳 路 子 准教授
		美術教育	第 2 研究室	渡 邊 五 大 教 授
		美術教育	第 3 研究室	伊 藤 将 和 准教授
	美 術 解 剖 学	美術解剖学	研 究 室	布 施 英 利 教 授

専 攻	研 究 分 野	研 究 室	指 導 教 員
文化財 保存学	保 存 修 復	日 本 画 第 1 研 究 室	荒 井 経 教 授
		〃 第 2 研 究 室	國 司 華 子 教 授
		油 画 研 究 室	鳥 海 秀 実 特任教授
			(兼)秋 本 貴 透 教 授
		彫 刻 研 究 室	岡 田 靖 准教授
			(兼)大 竹 利絵子 准教授
		工 芸 研 究 室 (但し、工芸研究室の専攻は研究分野（彫金、鍛金、鍍金、漆芸、陶芸、染織、素材造形）に応じて工芸科教員が兼担する。)	北 野 珠 子 教 授
			(兼)青 木 宏 憧 教 授
			○三 上 亮 教 授 (兼)
	保 存 科 学	建 造 物 研 究 室	上 野 勝 久 教 授
			(兼)光 井 涉 教 授
		文化財測定学 研 究 室	塚 田 全 彦 教 授
	システム保存学 (連携研究機関 東京文化財研究所)	美術工芸材料学 第 1 研 究 室	田 中 眞奈子 准教授
		〃 第 2 研 究 室	貴 田 啓 子 教 授
		保存環境学 研 究 室	(併)朽 津 信 明 教 授
			(併)秋 山 純 子 教 授
			(併)佐 藤 嘉 則 准教授
		修復材料学 研 究 室	(併)早 川 典 子 教 授
			(併)安 倍 雅 史 准教授
			(併)前 川 佳 文 准教授

6 出願手続

◆出願手順・方法

本学の大学院入学試験の出願方法は、「インターネット出願」です。出願手続の手順・方法は以下のとおりです。下記①, ②を指定された期間内に行い, ③の出願に必要な書類を提出期限内に本学に送付してください。到着した書類に不備がなく出願資格を有することが確認された時点で出願手続完了となります。出願が受理されると, インターネット出願サイトから受験票が印刷できるようになります。

※グローバルアートプラクティス専攻入学志願者について

第2期選抜試験グローバルアートプラクティス修士課程入試は他専攻と出願手順・方法が異なります。詳細は東京藝術大学大学院美術研究科（修士課程）グローバルアートプラクティス第2期選抜試験学生募集要項を確認してください。

①	インターネット出願登録 (詳細は10～11ページ参照)	本学の「入試情報サイト」から「インターネット出願サイト」にアクセスし, 必要情報を登録してください。
②	入学検定料の支払い (詳細は12～13ページ参照)	①の完了後, 「インターネット出願サイト」の指示に従って, 入学検定料をお支払いください。
③	出願に必要な書類の送付 (詳細は14～15ページ参照)	②の完了後, 「インターネット出願サイト」及び本学「入試情報サイト」等から必要書類等を印刷し, 他の必要書類とともに本学に送付してください。
④	受験票の印刷 (詳細は16ページ参照)	出願資格等が確認されて出願が受理されると, 「インターネット出願サイト」から受験票が印刷できるようになります。志願者各自が印刷して試験時に受験票を持参してください。

◆出願期間

	専 攻	インターネット出願登録期間 及び入学検定料支払期間	「出願に必要な書類」 提出期限
第1期	建築	2025年7月25日（金） 10：00～ 2025年8月1日（金） 23：59まで	2025年 8月5日（火） （消印有効） ※ただし, 海外在住の受験生は, DHL, EMS等の確実に届く方法 で発送すること。事前に到着予 定日についてメールで連絡するこ と。美術学部教務係: bijutsu. kyomu@ml.geidai.ac.jp
	保存修復（建造物）		
	保存科学		
	文化財保存学 システム保存学		
第2期	絵画	2025年11月14日（金） 10：00～ 2025年11月21日（金） 23：59まで	2025年 11月25日（火） （消印有効） ※ただし, 海外在住の受験生は, DHL, EMS等の確実に届く方法 で発送すること。事前に到着予 定日についてメールで連絡するこ と。美術学部教務係: bijutsu. kyomu@ml.geidai.ac.jp
	彫刻		
	工芸		
	デザイン		
	先端芸術表現		
	芸術学 文化財保存学 保存修復 （日本画, 油画, 彫刻, 工芸）		

◆出願上の注意

- ・「インターネット出願」は、インターネット出願サイトからの登録だけでは出願手続完了にはなりません。入学検定料（12～13ページ参照）を支払期間内に支払い、出願に必要な書類（14～15ページ参照）を提出期限までに書留・速達郵便にて本学に送付する必要があります。
- ・提出された願書に書かれている学歴等が出願資格を満たしていると確認された場合、出願が受理され、インターネット出願サイトから受験票が印刷できるようになります（16ページ参照）。
- ・提出された必要書類に不備・不足がある場合、出願を受理できない場合があります。
- ・願書受理後は、いかなる理由があっても書類の変更は認めません。

◆障害のある入学志願者の事前相談について

受験上の特別な措置及び修学上の特別な配慮を必要とする志願者は、美術学部教務係に事前相談してください。本学入試情報サイトの「受験上及び修学上の配慮申請」のページに掲載されている申請書に必要事項等を記載し、医師の診断書等を添付して、第1期（9月実施）については2025年7月21日（月）までに、第2期（1月～2月実施）については2025年10月20日（月）必着で書留郵便にて提出してください。

なお、出願締切以後の不慮の事故による負傷等においても、速やかに美術学部教務係に相談してください。

送付先：〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京藝術大学美術学部教務係

相談先／メール：bijutsu.kyomu@ml.geidai.ac.jp

（注）・事前相談に対する回答には、相当の期間（1～2か月）を要する場合があるため、早めに相談してください。

・事前相談は、ご希望されたすべての内容に対応できるとは限りませんのでご承知おきください。

○インターネット出願サイトの操作方法・入学検定料支払方法に関する問い合わせ先

（株）キャリアス「学び・教育」サポートセンター

Tel：0120-202-079（平日10：00～18：00／土・日・祝日・年末年始を除く ※出願期間中は24時間対応）（日本語のみ）

Email：cvs-web@career-tasu.co.jp（日本語・英語対応可）

※入試に関する質問についてはお答えできません。

○入試に関する問い合わせ先

東京藝術大学美術学部教務係

Email：bijutsu.kyomu@ml.geidai.ac.jp（日本語・英語対応可）

Tel：050-5525-2122（日本語のみ）

（平日9：00～12：30、13：30～16：30／土・日・祝日・本学の夏季休業期間・年末年始を除く）

※やむを得ない場合を除き、志願者本人が問い合わせてください。

インターネット出願する前に必ず確認してください	
パソコン等の動作環境	インターネット出願は次の環境で行ってください。 【PC利用時推奨ブラウザ】 ・ Microsoft Edge 最新版 ・ Google Chrome 最新版 ・ Mozilla Firefox 最新版 ・ Apple Safari 最新版 ※ブラウザのタブ機能を使用して、複数のタブで同時に申込操作を行いますと、選択した内容が他のタブに引き継がれてしまう等の不具合が発生する場合がございます。複数タブでの同時申込操作はお控えください。 【スマートフォン、タブレット利用時推奨ブラウザ】 ・ iOS 12 以降 ・ Android 8 以降 ・ iPadOS 13 以降 ※各OSの標準ブラウザが推奨環境です。 ※使用中のブラウザで表示が崩れることがあれば、他のブラウザにて確認してください。 ※Androidのスマートフォンからの操作でChromeのPC版からはPDFの表示ができない場合がありますので、モバイル版を利用してください。
メールの設定	登録されたメールアドレスにメールが以下4回送信されます。 ①マイページ登録時の初期パスワードお知らせメール ②出願登録完了時の自動返信メール ③検定料支払完了時の自動返信メール ④受験票が取得可能になった際の通知メール メールはno-reply@e-apply.jpからお送りします。あらかじめ受信できるように設定しておいてください。 ※出願書類に不備・不足がある場合は登録されたメールアドレスに連絡しますので、必ず定期的に確認するようにしてください。
写真の用意	出願には顔写真データ（2MBまで）が必要です。脱帽、上半身、正面向、背景なし、出願前3か月以内に撮影のカラー写真データをご用意ください。 右図を参考にして撮影をしてください。 【使用できない写真の例】 不鮮明なもの、背景が暗いもの、顔が横向きのもの、複数名で写っているもの、画像に加工を施しているもの等。 その他、目に前髪がかかっている写真も不可。 目のまわりなど顔がはっきりとわかるよう、撮影時に注意してください。 
出願資格を証明する書類等の用意	14～15ページ参照の上、出願に必要な提出書類は、提出期間内に間に合うようあらかじめご用意ください。「出願資格を証明する書類」については、インターネット出願登録を行う前に用意してください。
封筒の用意	必要書類提出のために、<u>市販の角2封筒</u>（240mm×332mm）をご用意ください。
用紙の用意	インターネット出願サイトから印刷する書類等はA4サイズに印刷します。A4サイズの白の用紙をご用意ください。

1 インターネット出願登録

出願登録期間内に本学「入試情報サイト」のトップページの「Web出願」から「インターネット出願サイト」にアクセスし、「マイページ登録」をクリックして出願に必要な情報を登録してください。

最初に、トップページ下段の「インターネット出願利用手順」等を熟読してから登録を行ってください。

手 順	
「インターネット出願サイト」(https://e-apply.jp/ds/geidai-net/) にアクセス	
▼	
マイページ登録	○「マイページ登録」(オレンジ色のボタン) をクリック ○入力画面に従い、個人情報等を事前登録する。
▼	
志願先登録	○マイページログイン後の「出願手続きを行う」をクリック ○「美術学部・美術研究科 Faculty of Fine Arts・Graduate School of Fine Arts」を選択する。 ○出願する入試区分、専攻、研究分野等を選択する。
▼	
個人情報の登録・顔写真データのアップロード	マイページ登録の際に登録した氏名、住所等の個人情報内容を確認すること。 その他、必要事項を全て入力すること。 写真：カラーの顔写真データを用意し、アップロードすること（9ページ参照）
▼	
申込内容の確認	入力内容に誤りがないか確認し、誤りがなければ「この内容で登録する」をクリックする。
▼	
出願登録の完了	画面に「受付番号」が表示されたら登録は完了となる。「引き続き支払う」をクリックし、支払い手続きに進むこと。（12～13ページ参照）

※インターネット出願登録が完了すると、登録されたメールアドレスに登録完了メールが届くので、必ず確認してください。

※受付番号は、出願内容の確認、入学願書の印刷等で必要となるため、登録完了メールは入試終了まで大切に保管をしてください。

【インターネット出願登録に係わる注意事項】

- ・インターネット出願登録完了時に表示される12桁の「受付番号」は、受験番号ではありません。
- ・インターネット出願登録完了後、その日を含む4日以内の23:59までに支払手続きが行われなかった場合、出願登録したデータはキャンセルとみなされ、データが削除されますのでご注意ください。**※ただし、出願登録完了日が支払期限締切日まで4日未満の場合は支払期限締切日時が優先。**
- ・入学検定料支払前に登録内容の誤りに気がついた場合は、入学検定料を支払わずに「マイページ」の「修正」をクリックし、正しい内容を登録した上で、入学検定料支払い手続きに進んでください。入学検定料支払い後は、登録内容を修正することはできません。
- ・写真は、出願写真として適切でないと判断された場合、再提出になる場合があります。

先端芸術表現専攻志願者へ

(入学願書への入力について)

領域の選択は、入学後に行いますが、皆さんがどのような領域に興味を持たれているのかを知り、より客観的な選抜を行うため、願書にも希望領域の入力をお願いしています。

② 入学検定料の支払い

入学検定料の支払いは、①のインターネット出願登録完了後に行います。出願登録完了後、以下の①、②のいずれかの手順で支払手続きに進んでください。

- ① 出願登録完了後「引き続き支払う」ボタンをクリックする。
- ② マイページにログインして支払手続きをおこなう。

支払方法を選択して、支払期間内に入学検定料の支払手続きを行ってください。

入学検定料	支払期間		
36,000円	第1期	2025年7月25日（金） ～ 2025年8月1日（金） 23：59まで	左記期間中、インターネット出願登録を完了した日を含む4日以内の23：59まで ※ただし、出願登録完了日が支払期限締切日まで4日未満の場合は左記支払期限締切日時まで
	第2期	2025年11月14日（金） ～ 2025年11月21日（金） 23：59まで	

※支払方法によって、別途振込手数料が必要な場合があります。

支払方法	取扱機関等
コンビニエンスストア	セブン-イレブン／ローソン、ミニストップ(Loppi)／ファミリーマート／デイリーヤマザキ／セイコーマート
クレジットカード	MUFGCARD／DC／UFJCard／NICOS／VISA／MasterCard／JCB／AMERICAN EXPRESS
郵便局・銀行ATM	Pay-easy対応ATM
ネットバンキング	Pay-easy対応ネットバンキング／PayPay銀行／楽天銀行／住信SBIネット銀行／auじぶん銀行

※入学検定料の支払いが完了すると、登録されたメールアドレスに支払手続き完了メールが届きます。

【入学検定料に係わる注意事項】

- ・支払手続きに関する詳細・注意点等については、インターネット出願サイトのトップページから「お支払い方法」を参照してご確認ください。
- ・支払期間が過ぎると入学検定料を支払うことができません。
- ・支払期間までに支払いが完了しない場合、出願登録したデータは削除されますので、ご注意ください。
- ・入学検定料支払が完了していない場合、インターネット出願サイトから出願に必要な書類等を印刷できません。（※出願時に国費外国人留学生である者及び入学検定料免除許可者を除く）
- ・出願時に国費外国人留学生である者は入学検定料の支払不要です。ただし、「国費外国人留学生証明書」を在籍する大学から発行してもらい、③の出願に必要な書類（14～15ページ参照）とともに本学に提出してください。

- ・クレジットカード決済で支払いされる場合は、有効なカードをご用意ください。カード名義は出願者本人でなくてもかまいません。
- ・クレジットカードでの支払いができない場合は、他のカードで決済するか、コンビニエンスストア払い等の決済手段でお支払いください。

【入学検定料免除制度について】

日本国内で発生した大規模な風水害等において被災した志願者に対し、進学機会の確保を図る観点から入学検定料免除の特別措置を実施します。手続きの詳細は本学入試情報サイト(<https://admissions.geidai.ac.jp/kenteiryo-menjo/>)を確認してください。

① 申請時期

各入学試験の出願期間開始日の1週間前の日まで

② 提出書類

- ・入学検定料免除申請書（本学指定様式）
- ・罹災証明書等の写し（市区町村等が発行）

③ 注意事項

インターネット出願登録は、免除の結果が決定した後に行ってください。

問い合わせ先：〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京藝術大学学生課入学試験係

Tel：050-5525-2075 / Fax：03-5685-7763

E-mail：nyuusi-k@ml.geidai.ac.jp

【入学検定料の返還について】

次の場合を除き、いかなる理由があっても既納の入学検定料は返還しません。

- ・入学検定料を支払い、出願に必要な書類を提出したが出願が受理されなかった場合
- ・入学検定料を支払ったが、出願に必要な書類を提出しなかった場合

該当する場合の返還請求の方法は下記のとおりです。

本学所定の用紙「検定料返還請求願」（本学入試情報サイトよりダウンロード・印刷してください）に必要事項を記入・捺印し、下記送付先に郵送してください。

送付先：〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京藝術大学財務会計課経理係

（注）・入学検定料支払い時に発生した手数料は返還対象外です。

- ・大学から志願者への返還金額は、入学検定料の金額から返還時の振込手数料を差し引いた額です。
- ・返還請求願受領後、返還金の振込まで通常約2～3か月かかります。
- ・返還請求願の提出期限は2026年3月31日（消印有効）です。期限までに提出がない場合、入学検定料は返還しません。

③ 出願に必要な書類の送付

出願に際して提出する必要書類は、下記表の①～⑥（⑤は外国人留学生、⑥は該当者のみ）です。出願に必要な書類の送付は、②の入学検定料の支払完了後に行います。インターネット出願サイト及び本学入試情報サイト等より該当書類及び「封筒貼付用宛名シート」を印刷して、封筒に貼付し、すべての出願に必要な書類を封筒に入れて提出期限までに**簡易書留・速達郵便**で本学へ送付してください。本学に直接持参したものは一切受け付けません。なお、受領確認に関する問い合わせは受け付けられません。

海外からの発送はDHL、EMSなど確実に届く方法で本学に送付してください。

必要書類	注意事項等
①出願資格を証明する書類 全員	① 学部の成績証明書 ② 大学卒業（または卒業見込）証明書 * ①、②ともに原本を提出してください。 * 必ず学部のもを提出してください（大学院や日本語学校の卒業証明書や成績証明書は無効です）。 * 編入学した者は、編入学前の学校分の成績証明書を併せて提出してください。 * 原則、卒業証書ではなく卒業証明書を提出してください。 * 提出された書類は原則返却しません。出身校の事情により、卒業証明書の発行ができない場合は、卒業証書を提出してください。再発行不可能な証明書等の原本を本学に送付し、返却を希望する場合は必ずその旨を記載したメモを添えてください。 * 日本語以外の言語で書かれている場合は日本語訳を添付してください。翻訳に関する公的証明書は不要です。出願者が訳したもので構いません。 * 証明書は発行元の封筒から出して提出してください。封筒は提出不要です。 * 本学部卒業者・在学生、及び本学国費外国人留学生（含む研究生）は提出不要です。ただし、国費以外の研究生等の非正規生は提出してください。 * 証明書の発行年月日は問いません。
②入学願書 全員	* インターネット出願サイトからカラー印刷したものを提出してください。 * 氏名は原則、戸籍と同一文字（外国人留学生はパスポートに記載のアルファベット表記と同一文字）を入力してください。 * 現住所は、願書記入時の住所で構いません。 * 外国人留学生の場合は、在留資格を必ず入力してください。
③写真票 全員	* インターネット出願サイトからカラー印刷したものを提出してください。
④志望研究調書 全員	* 募集要項40ページにある本学所定の用紙を印刷の上、必要事項を記入して提出してください。本学入試情報サイト内「大学院入試」の「各種様式」からも印刷できます。 https://admissions.geidai.ac.jp/postgraduate/youshikil/
⑤パスポートのコピー 外国人留学生全員	* 身分事項（氏名、顔写真、生年月日、国籍、パスポートの有効期限等）が記載されているページをA4サイズでコピーしてください。
⑥その他①～③ 該当者のみ	① 在留資格を証明する書類 * 日本に在住している外国籍の方は、市区町村長の発行する「住民票（在留資格、在留期間明記のもの）」または「在留カードのコピー」を提出してください。本学在学生及び本学国費外国人留学生は不要です。 ② 国費外国人留学生証明書 * 日本政府国費留学生は、①に加えて、在籍している大学が発行する上記証明書（在籍身分、留学期間明記のもの）を提出してください。 ③ 新旧氏名がわかる公的書類 * 各種証明書等と現在の姓が異なる場合は、改姓の事実が確認できる証明書等（戸籍抄本等）を提出してください。 * その他、必要に応じて証明書等の提出を本学が求める場合があります。

出願に必要な書類送付に際して用意するもの	
封筒	市販の角 2 封筒（240mm×332mm）を各自で用意
封筒貼付用宛名シート	インターネット出願サイトより印刷 印刷した宛名シートを封筒に貼り付けて、上記必要書類を封入の上ご送付ください。

必要書類提出先：〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京藝術大学美術学部

④ 受験票の印刷

受験票は、願書受理後にインターネット出願サイトから印刷できるようになります。登録されたメールアドレスに受験票取得可能の通知メールが届いたら、マイページにログインして受験票の印刷をしてください。受験票は、**志願者が各自でA4サイズの下紙にカラー片面印刷し、切り取り線で切り取ったものを試験当日に持参してください。**なお、受験票は本学からは発送されませんのでご注意ください。

	専 攻		受験票の印刷期間
第 1 期	建築		2025年 8 月 29 日（金） 16：00以降
	文化財保存学	保存修復（建造物）	
		保存科学	
		システム保存学	
第 2 期	絵画		2025年12月25日（木） 16：00以降
	彫刻		
	工芸		
	デザイン		
	先端芸術表現		
	芸術学		
	文化財保存学	保存修復（日本画, 油画, 彫刻, 工芸）	

【受験票に係わる注意事項】

- ・ 受験票を印刷後、記載内容について必ず確認してください。
インターネット出願サイトで登録した内容と受験票の記載内容が異なる場合や受験票の印刷期間になっても受験票が印刷できるようにならない場合は、美術学部教務係へ、第1期は2025年9月3日（水）までに、第2期は2026年1月5日（月）までに連絡してください（登録内容は、インターネット出願サイトのトップページ下段にある「美術学部・美術研究科の出願内容の確認／入学願書の印刷」をクリックすると参照できます）。
- ・ 試験当日は受験票が必要です。出願登録した際の受付番号等では受験できません。
- ・ インターネット出願登録した際の受付番号と受験番号は異なります。
- ・ 出願登録完了後にメールアドレスを変更すると、受験票発行のメールが届きませんのでご注意ください。

連絡先：東京藝術大学美術学部教務係 Tel：050-5525-2122（平日9：00～12：30、13：30～16：30／土・日・祝日・本学の夏季休業期間・年末年始を除く）（日本語のみ）

7 作品, 論文, ポートフォリオ等の提出及び引き取りについて

作品, 論文, ポートフォリオ等の提出は, 美術解剖学以外の全研究分野に課せられている。その提出及び引き取り方法については, 下記の要項によること。

1. 提出する作品, 論文, ポートフォリオ等の内容, 提出方法等は, 19ページ以降の各研究分野の「選抜試験内容及び方法」によること。
2. 日本画, 油画, 版画^{*}, 壁画, 油画技法・材料, 彫刻, 工芸, デザイン, 建築, 先端芸術表現, 美術教育, 保存修復(建造物)では, ポートフォリオ(※版画は「これからの研究意図を示すもの」)の提出が課せられている。ポートフォリオとは, 志願者のこれまでの活動内容を分かりやすくまとめたファイルのことである。ポートフォリオの提出方法については, 19ページ以降の「各研究分野の選抜試験内容及び方法」によること。
3. 提出にあたっては, 募集要項39ページの所定の「提出作品・論文・ポートフォリオ等用紙」**添付用**を各作品等に貼り, 併せて「提出作品・論文・ポートフォリオ等用紙」**申告用**を窓口に出示すること(郵送での提出を指示されている研究分野については, **申告用**は同封すること)。
ただし, 日本画研究分野は, 「提出作品・論文・ポートフォリオ等用紙」**添付用**のみとする。

※「提出作品・論文・ポートフォリオ等用紙」は, 受験者の作品等であることの証明と, 提出後に他の受験者の作品等との混同を防ぐことを主な目的としている。証明欄の記入を求められている専攻志願者で, 証明欄に指導教員の証明を得ることができない場合は, 本人の能力を知る, 第三者の証明を得ること。また, 特にことわりのない限り, 全ての作品, 論文等ごとに添付すること。

4. 受験生は本学校舎正門より構内に入構し, その後は誘導板または試験官の誘導等に従い搬入出を行うこと。また, **搬入業者を利用する場合は, 下記の各研究分野指定時間内に到着するように手配し, 必ず本人が立ち会うこと。**
(特別な措置を必要とする場合(大型クレーンを使用する等)は, **必ず事前に各研究室と相談すること。**構内および上野公園近辺は駐車スペースがほとんどないため, 搬入出が終了したら速やかに退出すること。)
5. 作品, 論文, ポートフォリオ等の提出及び引き取りは, 指定された日時に, 必ず本人が行うこと。(人手が必要な場合は受験生側で手配の上, 必ず本人も立ち会うこと。)指定された日時以外は, これを認めない。
(指定日時に引き取りのない作品等については, 大学で処分するので, 十分注意すること。)
6. 安全管理及び保健衛生上, 支障のある作品等は受理しない。
7. 作品等提出時に, インターネット出願サイトから印刷した受験票を持参すること。

※注意事項

作品, 論文, ポートフォリオ等の提出方法がデータ形式によるオンラインでの提出に変更になる可能性があります。

変更のお知らせは本学入試情報サイトで行いますので, 定期的に確認するようにしてください。

第1期選抜試験（建築・文化財保存学（保存修復（建造物）・保存科学・システム保存学）の各専攻）

研究分野	提出日時・場所	返却日時・場所
建築設計, 環境設計 構造計画, 建築理論	9月5日(金), 9月6日(土) 9時～16時 ※ポートフォリオ, 小論文の提出方法は19ページの指示に従うこと。	ポートフォリオ等の提出された資料のデータは返却しません。
保存修復 建造物	9月19日(金) 9時～16時 美術学部教務係 (期間内必着)	9月21日(日) 面接終了後 文化財保存学専攻から指示する
保存科学	9月1日(月)～9月5日(金) (提出期限当日の消印有効)。 小論文(印刷したもの)を美術学部教務係へ郵送にて提出。	提出された小論文は返却しません。
システム保存学	9月5日(金)～9月11日(木) (提出期限当日の消印有効)。 小論文(印刷したもの)を美術学部教務係へ郵送にて提出。	提出された小論文は返却しません。

第2期選抜試験（絵画, 彫刻, 工芸, デザイン, 先端芸術表現, 芸術学, 文化財保存学の各専攻）

研究分野	提出日時・場所	返却日時・場所
日本画	第1次試験 1月8日(木)～1月15日(木) 9～16時(必着) ポートフォリオを美術学部教務係へ郵送にて提出 ※22ページの指示に従うこと。	ポートフォリオ等の提出された資料は返却しません。
	第2次試験 ※第1次合格者のみ 2月12日(木) 9時～10時30分 作品提出 前日に日本画研究室から指示する	2月12日(木) 面接終了後 日本画研究室
油画, 版画, 壁画 油画技法・材料	2月7日(土) 10時～12時 13時～16時 油画研究室(受付:10時～12時, 13時～15時)	2月11日(水) 10時～12時 13時～15時 油画研究室
彫刻	2月12日(木) 10時～15時(受付:10:00～11:30) 彫刻研究室	2月15日(日) 10時～15時 彫刻研究室
彫金 鍛金 鍍金 漆芸 陶芸 染織	2月13日(金) ポートフォリオ提出 2月13日(金) 作品提出 鍛金, 漆芸, 陶芸 2月14日(土) 作品提出 彫金, 鍍金, 染織 作品運送を業者に委託する場合は「○○作品」と朱書し, 2月9日(月) 午前中指定で必着のこと。 〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京藝術大学美術学部工芸科○○研究室 (※○○には研究分野を記入) 提出日時の詳細, 研究室ごとの指示は, 23～25ページを確認すること	2月14日(土) 面接終了後 各研究室 ※鍛金 2月13日(金) 面接終了後 鍛金研究室
◎素材造形 (木工芸, ガラス造形)	2月13日(金) ポートフォリオ提出(取手) } ※提出日時の詳細は25, 26ページを確認すること。 作品提出(取手) 作品運送を業者に委託する場合は「○○作品」と朱書し, 2月9日(月) 午前中指定で必着のこと。 〒302-0001 茨城県取手市小文間5000 東京藝術大学取手校地工芸科○○研究室 (※○○には木工芸・ガラス造形のどちらかを記入)	
デザイン	第1次試験 2月3日(火)～2月4日(水) 9時～16時(必着) 下記の2点を美術学部教務係へ郵送にて提出 (A)作品ファイル(ポートフォリオ) (B)研究計画書 ※(A)(B)の提出の際は26ページの指示に従うこと	・第1次試験不合格者のポートフォリオ返却は郵送に限ります。 着払い伝票(ヤマト, 佐川, ゆうパックのみ)に必要事項を記入して同封してください。 ※海外への発送はできません。 ※ポートフォリオ提出時に着払い伝票がない場合は2月12日(木)以降に処分します。 ※合否に関わらず研究計画書の返却は行いません。
	第2次試験 ※第1次合格者のみ 2月16日(月) 10時～12時 デザイン科合同研究室	2月16日(月) 17時～19時 デザイン科合同研究室
◎先端芸術表現	1月12日(月・祝)～1月15日(木)16時まで(日本時間) 郵送によるデータ提出。 提出方法は27ページの指示に従うこと。	ポートフォリオ等の提出された資料のデータは返却しません。

研究分野		提出日時・場所	返却日時・場所
美学, 日本・東洋美術史 西洋美術史, 工芸史		1月4日(日)～1月8日(木) 論文および要旨は印刷の上製本したもの一部と併せ、PDFデータにしたものを提出すること。 ※提出の際は28ページの指示に従うこと。 9時～16時 美術学部教務係(持参の場合は平日のみ受付) 郵送の場合は提出期限当日の消印有効 「芸術学科卒業論文在中」と封筒に朱書の上、書留で郵送すること。 〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京藝術大学美術学部教務係	原則として返却しない。返却を希望する場合は28ページの指示に従うこと。
美術教育		2月14日(土) 11時～15時 ※当日、美術教育研究室から指示する	2月15日(日) 受験生全員の面接終了後 ※詳細は美術教育研究室から指示する
保存修復	日本画 油画 彫刻 工芸	2月10日(火) 13時～15時 当日、学内に掲示する	2月13日(金) 面接終了後 当日、文化財保存学専攻から指示する

※ 表中の研究室について、◎の研究分野は作品、論文、ポートフォリオ等の提出先が取手校地の研究室を示し、それ以外は上野校地の研究室を示す。

8 選抜試験内容及び試験日程等

入学者の選抜は、本大学院の実施する学力検査(筆答試験、実技試験、口述試験等)、面接及び受験者から提出された書類、作品、論文、ポートフォリオ等を総合して判定する。

課せられた試験(期日までの作品等提出を含む)を一つでも受験しなかった者は失格(不合格)となる。また、検定料は返却しない。(試験日時を間違えた場合も同様。)

携帯電話及び撮影・通信機能を備えた電子機器をキャンパス内で使用することを禁止します。試験期間中は大学、研究室で保管することがあります。

注意事項(全専攻)

本募集要項に記載されている試験日や選抜方法等について変更することがあります。変更することを決定した場合は直ちに本学入試情報サイトでお知らせします。

試験が午前・午後にわたる時は、昼食や飲み物を持参してください。(休憩時間中、学外へ出ることはできません。)

第1期選抜試験(2025年9月実施)

専攻	研究分野	日 時		選抜試験内容及び方法
建築	建築設計	9月5日(金)	9:00～16:00	ポートフォリオ及び小論文 (1) ポートフォリオ 志願者のこれまでの活動内容を分かりやすくまとめたもの。 ポートフォリオに共同作品を含む場合は明記すること。 データファイルは20MB以下とすること。 (2) 小論文 修士課程進学動機ならびに志望研究室における研究プログラムを1,600字程度にまとめたもの。 データファイルは20MB以下とすること。 ・ポートフォリオ及び小論文のデータ提出方法は、出願時に登録するメールアドレスに通知します。
	環境設計	9月6日(土)		
	構造計画			
	建築理論	9月20日(土)	9:00～10:00	筆答試験(構造力学)
		集合時刻及び場所 8:30 中央棟玄関前	10:15～11:15	筆答試験(英語)(辞書使用不可)
			12:15～13:45	筆答試験(建築史)
			14:05～	面接(志望研究室指導教員が面接を行う。)

専攻	研究分野	日	時	選抜試験内容及び方法
建築	建築設計	9月21日(日) 集合時刻 及び場所 8:30 中央棟玄関前	9:00~17:00	設計実技試験 (製図用具及び着彩用具を持参すること。)
	環境設計			
	構造計画	9月22日(月) 集合時刻 及び場所 8:30 中央棟玄関前	9:00~	前日の設計実技試験の作品の提案説明ならびに質疑応答
	建築理論			

(注) 文化財保存学専攻の志願者は、事前に志望する研究室で説明を受けるのが望ましい。
 保存修復建造物研究室…050-5525-2284 保存科学研究室…050-5525-2285
 システム保存学研究室…systemhozongaku@ml.geidai.ac.jpまたは03-3823-2297

専攻	研究分野	日	時	選抜試験内容及び方法
文化財保存学	保存修復 (建造物)	9月19日(金)	9:00~16:00	(1) ポートフォリオの提出 (1冊) ポートフォリオは、A3判以下とし、作品又は研究成果を3点まで。 (2) 小論文の提出 小論文のテーマは出願時に登録したメールアドレス宛に9月11日(木)午前中に研究室のメールアドレスから送る。受信が確認できなかった場合は、当日16:00までに美術学部教務係に問い合わせること。 解答をA4判普通紙に印刷のうえ提出すること。(提出枚数は片面印刷で1枚以内におさめること) 提出先: 美術学部教務係 (期間内必着) 提出物には、所定の「提出作品・論文・ポートフォリオ等用紙」 <u>添付用</u> を貼り、併せて「提出作品・論文・ポートフォリオ等用紙」 <u>申告用</u> を窓口に出すこと。 提出物は、9月21日(日)の面接終了時に返却する。
		9月20日(土) 集合時刻 8:30 中央棟玄関ロビー	9:00~15:00	実技試験〈鉛筆写生 (断面図等)〉
			15:30~17:00	筆答試験 志望する専門に関する試験
		9月21日(日)	13:00~	面接
	保存科学	9月1日(月) 9月5日(金) (提出期限当日の消印有効)		小論文の提出 (印刷したものを提出先へ郵送)。 各自の卒業論文あるいは修士論文について1600字程度でまとめよ。無い場合は、これに準ずるゼミでの発表、作品制作についてまとめよ。(解答には卒業(修士)論文、ゼミでの発表、作品制作の種別も記すこと。) 提出枚数はA4片面印刷で2枚以内におさめること。 提出先: 〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京藝術大学美術学部教務係 〈小論文の提出時には、所定の「提出作品・論文・ポートフォリオ等用紙」 <u>添付用</u> 、「提出作品・論文・ポートフォリオ等用紙」 <u>申告用</u> も併せて提出すること。〉

専攻	研究分野	日	時	選抜試験内容及び方法
文 化 財 保 存 学	保 存 科 学	9月20日(土) 〔集合時刻 9:30 中央棟玄関ロビー〕	10:00~12:00	筆答試験（英語） （英和辞書1冊持込可。ただし電子辞書は不可。）
			12:45~14:45	筆答試験 保存科学に関する基礎的知識についての試験
		9月21日(日) 〔集合時刻 9:30 中央棟玄関ロビー〕	10:00~13:00	筆答試験等 受験生の専攻内容に応じ、適宜出題する。実験技 術等の実地試験を課すこともある。
			14:00~	} 面接 及び 口述試験
		9月22日(月) 〔集合時刻は 9月20日に指示する 中央棟玄関ロビー〕	10:00~	
	シ ス テ ム 保 存 学	9月5日(金) ↓ 9月11日(木) (提出期限当日の消印有効)		小論文の提出（印刷したものを提出先へ郵送）。 〈小論文のテーマは出願時に登録したメールア ドレス宛に9月2日(火)午前中に研究室のメー ルアドレスから送る。受信が確認できなかった 場合は、当日16:00までに美術学部教務係に問 い合わせる。解答をA4判普通紙に印刷のう え提出すること。（提出枚数は片面印刷で2枚以 内におさめること。）〉 提出先：〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京藝術大学美術学部教務係 〈小論文の提出時には、所定の「提出作品・論文・ポ ートフォリオ等用紙」 <u>添付用</u> 、「提出作品・論文・ポ ートフォリオ等用紙」 <u>申告用</u> も併せて提出すること。〉
		9月20日(土) 集合時刻 9:30 中央棟玄関ロビー	10:00~12:00	筆答試験（英語）（英和辞書は貸与、持込は不可。）
			12:45~14:45	筆答試験 文化財保存と科学に関する基礎的知識についての 試験
		9月21日(日) 〔集合時刻 9:30 中央棟玄関ロビー〕	10:00~13:00	筆答試験等 受験生の専攻内容に応じ、適宜出題する。実験技 術等の実地試験を課すこともある。
			14:00~	} 面接 及び 口述試験
		9月22日(月) 〔集合時刻は 9月20日に指示する 中央棟玄関ロビー〕	10:00~	

第2期選抜試験（2026年1月～2月実施）

専攻	研究分野	日 時		選抜試験内容及び方法	
絵画	日本画	第1次試験	1月8日(木) ↓ 1月15日(木)		ポートフォリオ提出(郵送に限る。期間内必着。海外から郵送する場合に限り、期間前に到着したものも受けつける。) 作品画像を10点程度A4サイズのファイル1冊にまとめること(題名、素材、制作年、サイズを記入) 「提出作品・論文・ポートフォリオ等用紙」 <u>添付用</u> をつけること。 提出先 〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京藝術大学美術学部教務係
		第2次試験	2月11日(水)	9:00~16:00 集合時刻 8:30 絵画棟玄関前	実技試験(人物…鉛筆デッサン。試験用紙は本学で用意する。描画材料、消具一式は持参)
			2月12日(木)	作品提出 9:00~10:30	作品提出 50号作品(116.7×116.7cm以内)2点。 1年以内に制作したものに限る。パネル張り必須。額装しないこと。 提出先:前日に日本画研究室から指示する。
				13:00~ 集合時刻 12:45 絵画棟玄関前	面接
	油画	2月7日(土)	作品受付 10:00~12:00 13:00~15:00	【作品提出】郵送不可 提出先:場所は当日絵画棟入口付近に掲示する ※作品の搬入出は必ず本人立ち合いのうえ、油画研究室からの指示に従って行うこと。 ※作品は指定された範囲内に壁面に立てかけ、または床置きにて提出する。壁面等への釘打ち、ビス留めは不可。 壁に貼る、吊るすことは出来ない。展示台等が必要な場合は、自身で用意すること。 ※作品提出に必要な機材等は各自用意すること。 ※電源や映像を使用する作品については、作品の起動指示書を作成し、設置時に必ず提出すること。 ※第1希望と第2希望で別々の研究分野を志望する場合、提出作品の条件は、第1希望の規定に従い提出すること。 ◆油画分野 (イ) 作品1点(228cm×182cm以内、かつ奥行228cm以内) ※1年以内に制作したものに限る。 (ロ) ドローイングファイル1冊 (ハ) ポートフォリオ1冊 ◆版画分野 (イ) 作品2点以内(228cm×182cm以内、かつ奥行228cm以内に収まるように提出) ※1年以内に制作したものに限る。 (ロ) これからの研究意図を示すもの(エスキース・作品プラン・文章を加えてもよい) ◆壁画分野 (イ) 作品1点(228cm×182cm以内、かつ奥行228cm以内) ※1年以内に制作したものに限る。 (ロ) ドローイングファイル1冊 (ハ) ポートフォリオ1冊 ◆油画技法・材料分野 (イ) 作品1点(228cm×182cm以内、かつ奥行228cm以内) ※1年以内に制作したものに限る。 (ロ) ドローイングファイル1冊 (ハ) ポートフォリオ1冊 (イ)(ロ)(ハ)それぞれに「提出作品・論文・ポートフォリオ等用紙」(申告用・添付用)を必ず記入し提出すること。	
	版画		作品提出 10:00~12:00 13:00~16:00		
	壁画				
	油画技法・材料				
		2月9日(月)	9:00~11:00 集合時刻 8:10 絵画棟1階 エレベーターホール	実技試験 〔デッサン 用紙等は本学で用意する。 (描画材料、筆記用具一式は持参)〕	
		2月10日(火)	10:00~ 集合時刻 9:30 絵画棟1階 エレベーターホール	面接	

専攻	研究分野	日	時	選抜試験内容及び方法
彫刻	彫刻	2月12日(木)	10:00~15:00	作品およびポートフォリオ提出 提出先：彫刻棟1階 受付10:00~11:30 (特別な事情がない限りは、上記時間内に受付を) (済ませること。※時間厳守) 作品：彫刻1点 ・1年以内に制作したものであること。 ・一辺が3mを超えるもの、作品重量が3tを超えるものは出願前までに彫刻研究室まで必ず問い合わせること(彫刻研究室…050-5525-2163)。 ・彫刻棟試験場への搬入口はH190×W120 (cm)です。屋外に展示できない作品は、必ず搬入できる大きさに分割すること。 ・出願サイトに可能な限り正確な作品サイズ(H*W*D)を入力すること(展示範囲としての申請は認めない)。 ・電源や映像を使用する作品については、作品の起動手順書を作成し、設置時に必ず提出すること。 ・搬入出にかかわるもの、道具類は原則としてすべて持参すること(台座の貸し出しはありません)。 ポートフォリオ (実物) 提出：A4版 1冊 ・最大30ページ ・進学後制作予定のプランを含めたもの ・提出方法…作品提出受付時 ・返却方法…作品搬出受付時
		2月14日(土) 集合時刻は2月12日に指示する 彫刻棟玄関前	9:30~	面接
工芸	彫金	2月12日(木) 集合時刻 12:20 総合工房棟 オープンファクトリー前	13:00~16:00	工芸共通実技試験 (着彩写生及び鉛筆写生に必要) 必要な用具一式を持参すること。
		2月13日(金) 集合時刻 9:30 総合工房棟 オープンファクトリー前	10:00~16:00	ポートフォリオ提出 (A4サイズ。20ポケット以内のファイルにまとめること。志望研究分野名と受験番号のみ明記すること。) 提出先：彫金研究室 実技試験 (彫金に関する専門実技) (筆記用具、彫る鑿一式、金鋏 (オタフク)、鑿用の砥石を持参すること)
		2月14日(土) 集合時刻 9:30 中央棟玄関ロビー	10:00~15:00	筆答試験 (彫金に関する専門知識) 作品提出及び面接 (2年以内に制作した作品を3~5点持参し、面接を受ける。) ※作品郵送不可 提出先：彫金研究室
	鍛金	2月12日(木) 集合時刻 12:20 総合工房棟 オープンファクトリー前	13:00~16:00	工芸共通実技試験 (着彩写生及び鉛筆写生に必要) 必要な用具一式を持参すること。
		2月13日(金) 集合時刻 9:30 総合工房棟 オープンファクトリー前	10:00~17:00	ポートフォリオ提出 (A4サイズ。20ポケット以内のファイルにまとめること。志望研究分野名と受験番号のみ明記すること。) 提出先：鍛金研究室 実技試験 (鍛金に関する専門実技) (筆記用具、金鋏 (絞り用一式)、金鋏を持参すること) 筆答試験 (鍛金に関する専門知識)
				作品提出 (1年以内に制作した自己の作品3点以内を提出) 提出先：鍛金研究室 事前搬入が必要な大型作品を提出する際は、出願前までに鍛金研究室 (050-5525-2184) に必ず問い合わせること。 面接

専攻	研究分野	日	時	選抜試験内容及び方法
工芸	鑄金	2月12日(木) 〔集合時刻 12:20 総合工房棟 オープンファクトリー前〕	13:00~16:00	工芸共通実技試験（着彩写生及び鉛筆写生に必要な用具一式を持参すること。）
		2月13日(金) 〔集合時刻 9:30 総合工房棟 オープンファクトリー前〕	10:00~16:00	ポートフォリオ提出（A4サイズ。20ポケット以内のファイルにまとめること。志望研究分野名と受験番号のみ明記すること。）提出先：鑄金研究室 実技試験（着彩写生及び鉛筆写生に必要な用具一式を持参すること。）
		2月14日(土) 〔集合時刻 9:30 総合工房棟 B棟鑄金入り口前〕	10:00~11:00 12:00~16:00	筆答試験（鑄金に関する専門知識） 作品提出及び面接 （自己の作品を3点以内持参し、面接を受ける。） 提出先：鑄金研究室
	漆芸	2月12日(木) 〔集合時刻 12:20 総合工房棟 オープンファクトリー前〕	13:00~16:00	工芸共通実技試験（着彩写生及び鉛筆写生に必要な用具一式を持参すること。）
		2月13日(金) 〔集合時刻 9:30 総合工房棟 オープンファクトリー前〕	9:30~9:45 10:00~17:00	ポートフォリオ提出（A4サイズ。20ポケット以内のファイルにまとめること。志望研究分野名と受験番号のみ明記すること。）提出先：漆芸研究室 作品提出（2年以内に制作した自己の作品3点以内を提出） ※設営時間は15分とする。 作品持参が不可能、または郵送を希望する場合は出願前までに必ず漆芸研究室へ問い合わせること。（漆芸研究室…050-5525-2191） 提出先：漆芸研究室 午前・筆答試験（漆芸に関する専門知識） 午後・実技試験 以下の用具一式を持参すること。 蒔絵筆3本、溜刷毛（大・小）、ヘラ（大・小）、鉛筆、消しゴム、鉛筆削り用ナイフ
		2月14日(土) 〔集合時刻 前日指示 総合工房棟5F エレベーターホール〕	10:00~16:00	面接
	陶芸	2月12日(木) 〔集合時刻 12:20 総合工房棟 オープンファクトリー前〕	13:00~16:00	工芸共通実技試験（着彩写生及び鉛筆写生に必要な用具一式を持参すること。）
		2月13日(金) 〔集合時刻 9:30 総合工房棟 オープンファクトリー前〕	10:00~17:00	ポートフォリオ提出（A4サイズ。20ポケット以内のファイルにまとめること。志望研究分野名と受験番号のみ明記すること。）提出先：陶芸研究室 作品提出（2年以内に制作した作品を3点以内とする。） 提出先：陶芸研究室 実技試験（鉛筆写生に必要な用具一式を持参すること。） 筆答試験（陶芸に関する専門知識）

専攻	研究分野	日	時	選抜試験内容及び方法
工 芸	陶 芸	2月14日(土) 〔集合時刻 9:45 陶芸上絵室〕	10:00~17:00	面接
		2月12日(木) 〔集合時刻 12:20 総合工房棟 オープンファクトリー前〕	13:00~16:00	工芸共通実技試験（着彩写生及び鉛筆写生に必要 な用具一式を持参すること。）
	染 織	2月13日(金) 〔集合時刻 9:30 総合工房棟 オープンファクトリー前〕	10:00~16:00	ポートフォリオ提出（A4サイズ。20ポケット以内 のファイルにまとめること。志望研究分野名と受 験番号のみ明記すること。）提出先：染織研究室 筆答試験（染織に関する専門知識） 実技試験（必要な用具等は、前日に告知する。）
		2月14日(土) 〔集合時刻 前日指示 染織実習室〕	10:00~16:00	面接試験及び作品提出 （壁面3×3mとそれに接する床面3×3mの空 間に、自己の持参作品を受験生本人が設置し面 接を受ける。） 提出先：染織研究室 返却：面接試験終了時
	素 材 造 形 (木工芸)	2月12日(木) 〔集合時刻 12:20 上野校地 総合工房棟 オープンファクトリー前〕	13:00~16:00	工芸共通実技試験（着彩写生及び鉛筆写生に必 要な用具一式を持参すること。）
		2月13日(金) 〔集合時刻 9:30 取手校地 木工芸実習室〕	10:00~17:00	ポートフォリオ提出（A4サイズ。20ポケット以内 のファイルにまとめること。志望研究分野名と受 験番号のみ明記すること。）提出先：取手校地木工芸研究室 筆答試験（木工芸に関する専門知識） 実技試験（必要な用具等は、前日に告知する。）
		2月14日(土) 〔集合時刻 前日指示 取手校地 木工芸実習室〕	10:00~16:00	作品提出（自己の作品5点以内を提出。） 提出先：取手校地木工芸研究室 18ページ参照
	素 材 造 形 (ガラス造形)	2月12日(木) 〔集合時刻 12:20 上野校地 総合工房棟 オープンファクトリー前〕	13:00~16:00	工芸共通実技試験（着彩写生及び鉛筆写生に必 要な用具一式を持参すること。）
		2月14日(土) 〔集合時刻 前日指示 取手校地 木工芸実習室〕	10:00~16:00	面接
	素 材 造 形 (ガラス造形)	2月12日(木) 〔集合時刻 12:20 上野校地 総合工房棟 オープンファクトリー前〕	13:00~16:00	工芸共通実技試験（着彩写生及び鉛筆写生に必 要な用具一式を持参すること。）

専攻	研究分野	日	時	選抜試験内容及び方法
工 芸	素 材 造 形 (ガラス造形)	2月13日(金)	10:00~16:00	ポートフォリオ提出 (A4サイズ。20ポケット以内のファイルにまとめること。志望研究分野名と受験番号のみ明記すること。) 提出先: 取手校地ガラス造形研究室
		集合時刻 9:30 取手校地 (ガラス造形実習室)		実技試験 (着彩写生及び鉛筆写生に必要な用具一式を持参すること。)
				筆答試験 (ガラス造形に関する専門知識)
				作品提出 (自己の作品5点以内を提出。設営時間は30分とし、作品は指定の台上 (1200×700mm) に受験生本人が設置すること。) 作品持参が不可能、または郵送を希望する場合は出願前までに必ずガラス造形研究室へ問い合わせること。(ガラス造形研究室: 050-5525-2578) 提出先: 取手校地ガラス造形研究室 18ページ参照
		2月14日(土)	10:00~16:00	面接 集合時刻 前日指示 取手校地 (ガラス造形実習室)
デ ザ イ ン	デ ザ イ ン	第1次試験 2月3日(火) 、 2月4日(水)	9:00~16:00	作品ファイル及び研究計画書提出 (郵送に限る。期間内必着。海外から郵送する場合に限り、期間前に到着したものも受けつける。) 提出先: 美術学部教務係 (A) 作品ファイル (ポートフォリオ) ※A3サイズ、1冊にまとめること ※返却を希望する場合は18ページを参照 (着払い郵送に限る) (B) 研究計画書 (研究科における各自の研究課題についてA4サイズ2,000字程度) (A), (B)それぞれに「提出作品・論文・ポートフォリオ等用紙」(申告用・添付用) を必ず記入し提出すること。
		第2次試験 2月16日(月)	10:00~12:00	(C)作品提出 (2年以内に制作した作品3~5点・本人の作品でないとみなされた場合、失格とする。) ※第1次合格者のみ提出 (合格発表については、33ページ参照) ※作品提出に必要な機材等は各自用意すること。 作品提出にあたって、パソコンや携帯電話によるインターネットなどの外部との通信接続は認めない。ネットを利用した作品等は事前にデータとして用意し提出すること。 ※実物の持参が難しい作品はパネル提出でも良い。 ※作品は指定された範囲内で全て置くか立てかける状態で提出する。壁に貼る、吊るすことは出来ない。 ※大きい作品等、提出に問題がある場合には事前にデザイン科合同研究室へ連絡すること。
		集合時刻 9:30 総合工房棟 3F受付		
			13:00~16:00	プレゼンテーション並びに面接試験
			17:00~19:00	作品搬出

専攻	研究分野	日	時	選抜試験内容及び方法
先端芸術表現	先端芸術表現	第1次試験 1月12日(月・祝) ～1月15日(木)16:00まで (日本時間・必着) 提出先: 〒302-0001 茨城県取手市小文間5000 東京藝術大学 取手校地 先端芸術表現科合同教員室 (「修士ポートフォリオ等 在中」と封筒に朱書のう え,書留で郵送すること。 持込は不可) 海外からの発送はDHL, EMSなど確実に届く方 法で送付してください。		1. ポートフォリオ提出 ・A4サイズのポートフォリオをPDF形式で60ページま でとする。内容に, 経歴, 活動歴, 志望動機を必ず含 めること。また, 1 ページ目に, 氏名, 希望領域およ びその理由を必ず記載すること。 ・ファイル形式: PDF形式 データ上限サイズ: 100MB ・ファイル名は「受験番号〇〇: 2026先端修士入試ポー トフォリオ」(〇〇には受験番号を記入) とすること。 2. 参考資料提出 ・志願者は, ポートフォリオを補うために以下の参考資 料を, 一種類のみ, 任意で提出することができる。 ファイル名を「受験番号〇〇: 2026先端修士入試参考 資料」(〇〇には受験番号を記入) とすること。 ①3分以内の映像資料。ファイル形式: MOVもしくは MP4形式 解像度(最大) 1280×720。データ上限サ イズ: 300MB ②3分以内の音響資料。ファイル形式: AIFFまたは WAV形式 ステレオ(3チャンネル以上は不可)。デー タ上限サイズ: 300MB ③写真作品集。ページをめくる動画3分以内で紹介する。 ファイル形式: MOVもしくはMP4形式 解像度(最 大) 1280×720。データ上限サイズ: 300MB ④40ページ以内の印刷資料。著書・論文(抜刷※)・報 告書をスキャンしたデータ。ファイル形式: PDF形式 データ上限サイズ: 100MB ※通常, 学術雑誌は複数の執筆者が寄稿した論文を集め て1冊とするが, この中から特に志願者の論文だけを 抜き出して読みやすい形にした印刷物を指す。 3. 提出方法 1. と2. の提出物はデータ化し, USBメモリーもしく はSDカードに保存して, 取手校地先端芸術表現科合同教 員室に郵送にて提出すること。 郵送用の封筒に「提出作品・論文ポートフォリオ等用紙」 (申告用・添付用) を同封すること。 4. 注意事項 データ不備やファイル破損などによる損失は考慮されな い。提出された参考資料は返却しないので注意すること。 データはmac OS 10.12以降で読み込み, 再生が可能であ ること。
		第2次試験 2月10日(火) 〔集合時刻〕 10:00	11:00~13:00	小論文
		第3次試験 2月14日(土) 又は 2月15日(日) 取手校地 メディア教育棟		面接 ※面接試験は2月14日(土)・15日(日)のいずれ か1日とする。 詳細については, 第2次試験合格者発表時(33 ページ参照)に告知する。

専攻	研究分野	日	時	選抜試験内容及び方法
芸術学	美学	1月4日(日) ↓ 1月8日(木)	9:00~16:00	論文提出：論文および要旨は、④印刷の上製本したものの一部と、⑤PDFデータにしたものを、提出すること。④は下記提出先へ郵送。提出された論文および要旨は原則として返却しないが、返却を希望する場合は、必ず、返送用封筒（切手等貼付、返送宛先明記）を同封すること。⑤の提出方法は、出願時に登録されたメールアドレス宛に12月中に連絡する。この連絡が届かないときは、美術学部教務係（本要項8ページ参照）に問い合わせること。 提出先：美術学部教務係 志望の研究分野（美学、日本・東洋美術史、西洋美術史、工芸史）に関する論文（卒業論文等）を提出する。 （郵送の場合は、願書とは別便とする。） 「芸術学科卒業論文在中」と封筒に朱書の上、書留で郵送すること。 （※提出期限 当日消印有効） 〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京藝術大学美術学部教務係 ※論文には、2,000字程度の日本語の要旨を添えること。 ※論文は原則として日本語のものを提出すること。ただし、志望研究室によっては他の言語で書かれた論文も認められる場合があるため、インターネット出願登録期間の開始までに、当該言語での提出が可能か、美術学部教務係を通じて志望研究室に問い合わせること。 （2026年3月本学芸術学科卒業見込の者で、卒業論文が研究科における志望研究分野と一致する場合、この卒業論文とその要旨を選抜試験の対象とするため、あらたに送付することはできない。）
		※持参受付は平日のみ		
	日本・東洋美術史			
	西洋美術史			
芸術学	工芸史	2月14日(土) 〔集合時刻〕 9:30 中央棟 〔玄関ロビー〕	10:00~12:00	筆答試験（語学能力。辞書は全員同じものを受験場で貸与する。種類は英、独、仏、伊、日本・東洋古典語（古文・漢文）それぞれに対し英和、独和、仏和、伊和、漢和である。インクの出る筆記用具は使用不可。） ◆ 美学、西洋美術史の分野を志望する者（英、独、仏、伊語の中から2か国語を選択受験）する。 ◆ 日本・東洋美術史の分野を志望する者（英、独、仏、伊語の中から1か国語を選択受験するとともに、日本・東洋古典語（古文・漢文）を受験する。ただし、日本・東洋の近現代美術史を志望する者は、英、独、仏、伊、日本・東洋古典語（古文・漢文）の中から2か国語を選択受験する。） ◆ 工芸史の分野を志望する者（西洋の工芸史を志望する者は英、独、仏、伊語の中から2か国語を選択受験する。日本・東洋の工芸史を志望する者は英、独、仏、伊語の中から1か国語を選択受験するとともに、日本・東洋古典語（古文・漢文）を受験する。）
			13:15~17:05	筆答試験（専門知識。「美学」、「日本・東洋美術史」、「西洋美術史」の3科目の中から2科目を選択受験する。各科目の試験時間は、各60分。インクの出る筆記用具は使用不可。） （志望研究分野の科目は必ず選択科目に含めること。なお、工芸史の分野を志望する者については、西洋の工芸史を志望する者は「西洋美術史」を、日本・東洋の工芸史を志望する者は「日本・東洋美術史」を必ず選択科目に含めること。）

専攻	研究分野	日	時	選抜試験内容及び方法
芸術学	美学 日本・東洋美術史 西洋美術史 工芸史	2月16日(月) 〔集合時刻 及び 集合場所は 2月14日(土) に指示する〕	10:00~	口述試験
芸術学	美術教育	2月12日(木) 〔集合時刻 10:00 中央棟 玄関ロビー〕	10:30~12:00	筆答試験(1) 英語 (辞書持込可。ただし電子辞書は不可。)
			13:00~14:30	筆答試験(2) 実技に関する小論文
			15:00~16:30	筆答試験(3) 理論に関する小論文
		2月13日(金) 〔集合時刻 9:30 中央棟 玄関ロビー〕	10:00~16:00	実技試験 〔描画材料は持参のこと。用紙, カルトン, イーゼルは大学で用意する。〕
		2月14日(土) 〔集合時刻 11:00 中央棟 玄関ロビー〕	11:00~15:00	提出物: ①実技作品3点以上5点以内。(1年以内に制作したものに限る。) 幅3m×奥行き2m×高さ2mの空間に収まるように持参作品全てを提出すること。 映像資料の場合, 5分以内の作品とする。 (モニター・デッキ等は不要。他のメディアの場合は問い合わせること。) ②ポートフォリオ1冊。 提出先: 美術教育研究室から指示する。
		2月15日(日) 〔集合時刻 及び 集合場所は 2月14日(金) に指示する〕	10:00~	面接
	美術解剖学	2月10日(火) 〔集合時刻 9:30 中央棟 玄関ロビー〕	10:00~12:00	筆答試験(英語) (辞書持込可。ただし電子辞書は不可。)
			13:00~15:00	筆答試験(小論文)
		2月11日(水) 〔集合時刻 10:00 中央棟 玄関ロビー〕	10:30~12:30	面接
			13:30~16:30	観察力試験: (鉛筆による描写) 〔用紙, 画板, イーゼル等は大学で準備するが, 自分の用いる鉛筆は本人が持参すること。〕

(注) 文化財保存学専攻の志願者は、事前に志望する研究室で説明を受けるのが望ましい。

保存修復日本画研究室…050-5525-2276

保存修復油画研究室…050-5525-2278

保存修復工芸研究室…050-5525-2281

保存修復彫刻研究室…050-5525-2279

専攻	研究分野	日 時		選抜試験内容及び方法
文 化 財 保 存 学	保存修復 （日本画） （油画） （彫工） （芸）	2月10日(火)	13:00~15:00	(1) 作品等の提出（志望する専門の近作1点。ただし卒業制作は不可） 提出先：当日，学内に掲示する。 〔作品等の提出には，所定の「提出作品用紙」 添付用を作品に貼り，併せて「提出作品用紙」 申告用を窓口に提出すること。提出作品は，2 月13日（金）の面接終了時に返却する。〕 ◆絵画（日本画，油画）…作品（30号。1年以内に制作した未発表のものに限る）及び参考資料 ◆彫刻…作品（一人で持ち運びできる程度）及び参考資料 ◆工芸…作品（一人で持ち運びできる程度）及び参考資料 (2) 小論文の提出 提出先：当日，学内に掲示する。 〔小論文のテーマは出願時に登録したメールアドレス宛に2月5日（木）午前中に研究室のメールアドレスから送る。受信が確認できなかった場合は，当日16:00まで美術学部教務係に問い合わせること。解答をA4判普通紙に印刷のうえ提出すること。（提出枚数は片面印刷で1枚以内におさめること。）〕
		2月11日(水) 〔集合時刻 9:30 中央棟玄関ロビー〕	10:00~16:00	実技試験（鉛筆デッサン）
		2月12日(木) 〔集合時刻 9:00 中央棟玄関ロビー〕	9:30~11:00	筆答試験 志望する専門に関する試験
		2月13日(金) 〔集合時刻は 2月12日に指示する/ 中央棟玄関ロビー〕		面 接

9 選抜試験場（東京藝術大学美術学部）

上野校地（東京都台東区上野公園12-8）

- ・ J R 上野駅公園口，鶯谷駅下車徒歩約10分
- ・ 東京メトロ銀座線，日比谷線上野駅下車徒歩約15分，千代田線根津駅下車徒歩約10分

取手校地（茨城県取手市小文間5000）

- ・ J R 取手駅東口から大和交通バスで
約15分（東京藝術大学下車）すぐ，（東京芸大前下車）徒歩約10分

※38ページ参照

10 採点・評価の基準

専攻	研究分野	採点・評価の基準
絵画	日本画	提出された書類・ポートフォリオ・作品，実技試験および面接の内容から，専門分野に関する知識，技術，表現力を評価する。
	油画，壁画 油画技法・材料	提出された書類・ドローイングファイル・ポートフォリオ・作品，実技試験および面接の内容から，専門分野に関する知識，技術，表現力を評価する。
	版画	提出された書類・作品・研究意図を示すもの，実技試験および面接の内容から，専門分野に関する知識，技術，表現力を評価する。
彫刻	彫刻	提出された書類・ポートフォリオ・作品および面接の内容から，専門分野に関する知識，技術，表現力を評価する。
工芸	彫金，鍛金，鍍金 漆芸，陶芸，染織 素材造形	提出された書類・ポートフォリオ・作品，筆答試験，実技試験および面接の内容から，専門分野に関する知識，技術，表現力を評価する。
デザイン	デザイン	提出された書類・ポートフォリオ・作品・研究計画書，プレゼンテーションおよび面接の内容から，専門分野に関する知識，技術，表現力を評価する。
建築	建築設計，環境設計 構造計画，建築理論	提出された書類・ポートフォリオ・小論文，筆答試験・面接・実技試験（質疑応答を含む）の内容から，専門分野に関する知識，技術，表現力を評価する。
先端芸術表現	先端芸術表現	提出された書類・ポートフォリオ（参考資料含む），小論文試験および面接の内容から，専門分野に関する知識，技術，表現力を評価する。
芸術学	美学，日本・東洋美術史 西洋美術史，工芸史	提出された書類・論文（要旨含む），筆答試験（語学能力・専門知識）および口述試験内容から，専門分野に関する知識，論理的思考力，研究能力を評価する。
	美術教育	提出された書類・作品（ポートフォリオ含む），筆答試験，実技試験および面接の内容から，専門分野に関する知識，技術，表現力を評価する。
	美術解剖学	提出された書類，筆答試験・観察力試験および面接の内容から，専門分野に関する知識，技術，表現力を評価する。
文化財保存学	保存修復	提出された書類，提出作品（ポートフォリオを含む），小論文，実技試験・筆答試験および面接の内容から，専門分野に関する知識，技術，表現力，学修意欲を評価する。
	保存科学	提出された書類・小論文，筆答試験等および面接・口述試験の内容から，専門分野に関する知識，技術，論理的思考力，学修意欲を評価する。
	システム保存学	提出された書類・小論文，筆答試験等および面接・口述試験の内容から，専門分野に関する知識，技術，論理的思考力，学修意欲を評価する。

11 合否判定基準

専攻	研究分野	合否判定基準
絵画	日本画	提出物・実技試験・面接を総合的に判定し基準を満たした場合に、上位から合格とする。
	油画，版画，壁画 油画技法・材料	提出物・実技試験・面接を総合的に判定し基準を満たした場合に、上位から合格とする。
彫刻	彫刻	提出物・面接を総合的に判定し基準を満たした場合に、上位から合格とする。
工芸	彫金，鍛金，鍍金 漆芸，陶芸，染織 素材造形	提出された書類・ポートフォリオ・作品，筆答試験，実技試験，および面接の内容を総合的に判定し基準を満たした場合に，上位から合格とする。
デザイン	デザイン	提出物・プレゼンテーション・面接を総合的に判定し基準を満たした場合に，上位から合格とする。
建築	建築設計，環境設計 構造計画，建築理論	提出された書類・ポートフォリオ・小論文，筆答試験・面接・実技試験（質疑応答を含む）の内容を総合的に判定し基準を満たした場合に，上位から合格とする。
先端芸術表現	先端芸術表現	提出物・小論文試験・面接を総合的に判定し基準を満たした場合に，上位から合格とする。
芸術学	美学，日本・東洋美術史 西洋美術史，工芸史	提出物・筆答試験（語学能力・専門知識）・口述試験を総合的に判定し基準を満たした場合に，上位から合格とする。
	美術教育	提出物・筆答試験・実技試験・面接を総合的に判定し基準を満たした場合に，上位から合格とする。
	美術解剖学	提出物・筆答試験・観察力試験・面接を総合的に判定し基準を満たした場合に，上位から合格とする。
文化財保存学	保存修復	提出された書類，提出作品（ポートフォリオを含む），実技試験，小論文・筆答試験および面接を総合的に判定し基準を満たした場合に，上位から合格とする。
	保存科学	提出物・筆答試験等・面接・口述試験を総合的に判定し基準を満たした場合に，上位から合格とする。
	システム保存学	提出物・筆答試験等・面接・口述試験を総合的に判定し基準を満たした場合に，上位から合格とする。

12 合格者発表

○第1次合格者発表（日本画・デザイン・先端芸術表現専攻のみ）

下記により本学ホームページ[<https://admissions.geidai.ac.jp/>]に合格者の受験番号等を掲載します。

第 2 期 (絵画専攻日本画研究分野)	2026年2月5日（木）13時
第 2 期 (デザイン専攻)	2026年2月10日（火）13時
第 2 期 (先端芸術表現専攻)	2026年2月5日（木）13時

※第2次試験の連絡事項を掲載する場合がありますので、必ず本学ホームページで合否確認を行ってください。

※第1次試験に合格しない場合、第2次試験以降は受験できません。

○第2次合格発表（先端芸術表現専攻のみ）

下記により本学ホームページ[<https://admissions.geidai.ac.jp/>]に合格者の受験番号等を掲載します。

第 2 期 (先端芸術表現専攻)	2026年2月12日（木）13時
---------------------	------------------

※第3次試験の連絡事項を掲載する場合がありますので、必ず本学ホームページで合否確認を行ってください。

※第2次試験に合格しない場合、第3次試験以降は受験できません。

○最終合格者発表

下記により本学ホームページ[<https://admissions.geidai.ac.jp/>]に合格者の受験番号等を掲載します。

第 1 期 (建築・文化財保存学〔保存修復（建造物）・保存科学・システム保存学〕)	2025年9月29日（月）10時 (合格者には、2026年2月21日頃に入学手続き書類を発送する。)
第 2 期 (第1期以外 の全専攻)	2026年2月20日（金）10時 (合格者には、2026年2月21日頃に入学手続き書類を発送する。)

【合格者発表における注意事項】

1. 電話などによる問合せには一切応じません。
2. 発表開始前後は、本学ホームページにアクセスが集中し、つながりにくい場合があります。その際は、時間をおいて再度アクセスしてください。

13 入学手続

(1) 手続期間

郵送による受付のみ

2026年3月6日（金）必着

上記の入学手続期間内に入学手続をしない者は、入学を辞退したものとして取り扱います。

(2) 入学料等の支払

・合格発表後に配布する振込用紙でのお支払いとなります。

種 別	金 額	備 考
入学料（※1）	338,400円	予定額（国費外国人留学生は支払不要）
厚生補助助成金	10,000円	
杜の会費（同窓会）	40,000円	他大学卒業者及び本学卒業の未納者が対象。 入会金及び10年分会費 外国人留学生は免除
学生教育研究災害傷害保険料	1,750円	2年間分
学研災付帯賠償責任保険料	680円	2年間分
キャンパス環境整備支援会費（※2）	50,000円	

※1：入学手続終了者が2026年3月31日までに入学辞退を申し出た場合でも、入学料は返還しません。

※2：本学のキャンパス環境の充実を図るため、本学の施設整備等に対し助成を行う会です。

本趣旨にご賛同の上、ご協力（ご入会）をお願いします。（会費入学時のみ支払／修了まで有効。）

・授業料については入学後に支払が必要となります。

金額：前期分321,480円、後期分321,480円（年額642,960円）〔予定額〕

※国費外国人留学生は支払不要です。

① 在学中に授業料改定が行われた場合、改定時から新授業料が適用されます。

② 授業料の支払方法は原則として口座振替となります。

入学手続時の案内にしたがって授業料を引き落とす銀行口座を登録してください。

③ 2026年度の口座振替日は、前期分5月下旬、後期分11月下旬の予定です。

(3) 教材費

上記以外に、入学後に教材費の支払いが必要となります。支払方法等は研究室よりご案内します。

学科・専攻	金 額	教材費内訳等
絵画（油画、版画、壁画、油画技法・材料）	60,000円	入学後に全額支払
工芸（ガラス造形）	50,000円	入学後、研究室から指示
デザイン科	70,000円	入学後に全額支払
建築科	60,000円	入学後に全額支払
先端芸術表現科	130,000円	入学後に全額支払
グローバルアートプラクティス	300,000円	入学後、研究室から指示

※上記の金額は年額ではなく、修士課程在学中のものです。

(4) その他

在留資格の取得手続きについて

①査証（ビザ）申請について

・日本への入国用査証申請は、入学手続きとは別に入学希望者が本人の責任で行って下さい。

・受験目的で「短期滞在」査証を利用しての入国は認められますが、入学が決定した場合は、入学までに必ず「留学」査証を取得してください。

②「短期滞在」査証を利用して入国した場合の査証変更手順

・「短期滞在」で入国後に、日本国内で査証種別を変更することはできません。

・一度帰国のうえ在留資格認定証明書（COE）の申請を行い、交付されたら母国の日本大使館・領事館で「留学」査証を取得してください。

③COE代理申請について

- ・ COEの代理申請を東京藝術大学が行うことを希望する合格者は、入学手続き時に所定の書類を提出してください。

④責任範囲

- ・ 在留資格の審査は法務省が行い、査証（ビザ）の発給可否は申請者の母国にある日本大使館・領事館が判断します。不許可となった場合、大学は一切責任を負いません。

⑤注意事項

- ・ COEは重複申請できません（他大学で申請中、または既に有効なCOEをお持ちの場合など）。重複申請があると証明書は発行されません。すでに申請中の機関には取消しを依頼してください。
- ・ COEの交付には1～3か月かかります。

14 入学料・授業料の免除・徴収猶予について

本学には、入学料・授業料の免除・徴収猶予制度があるので、希望する者は、入学料・授業料の支払前に、下記の申請要件を確認のうえ、所要の手続きを行ってください。

（納入後の各種申請は出来ないので注意してください。なお、入学料免除については申請要件を満たしても免除されとは限らないこと、及び授業料免除についても申請しても不許可となる場合があることから、入学料・授業料支払の準備は事前に十分に行っておいてください。）

免除・猶予の申請要件は次のとおりです。

(1) 入学料免除

- ① 経済的理由により入学料の納付が困難で、かつ学業優秀と認められる場合
- ② 入学前1年以内に、申請者の主たる家計支持者の死亡または申請者本人もしくは申請者の主たる家計支持者が風水害等の災害を受けたことにより、入学料の納付が困難であると認められる場合
- ③ ①に準ずる場合であって、学長が相当と認める事由がある場合

(2) 入学料徴収猶予

- ① 経済的理由により納付期限までに入学料の納付が困難で、かつ学業優秀と認められる場合
- ② 入学前1年以内に、申請者の主たる家計支持者の死亡または申請者本人もしくは申請者の主たる家計支持者が風水害等の災害を受けたことにより、納付期限までに入学料の納付が困難であると認められる場合
- ③ その他やむを得ない事情があると認められる場合

(3) 授業料免除

- ① 経済的理由により授業料の納付が困難で、かつ学業優秀と認められる場合
- ② 授業料の納期前1年以内に、申請者の主たる家計支持者の死亡または申請者本人もしくは申請者の主たる家計支持者が風水害等の災害を受けたことにより、授業料の納付が困難であると認められる場合

(4) 授業料徴収猶予

- ① 経済的理由により納付期限までに授業料の納付が困難で、かつ学業優秀と認められる場合
- ② 授業料の納期前1年以内に、申請者の主たる家計支持者の死亡または申請者本人もしくは申請者の主たる家計支持者が風水害等の災害を受けたことにより、納付期限までに授業料の納付が困難であると認められる場合
- ③ その他やむを得ない事情があると認められる場合

15 「修学支援奨学金（給付型）」について

経済的理由により授業料の納付が困難であるが、「学業優秀と認められる場合」に該当せず上記の授業料免除の対象とならない者で所定の要件を満たす場合は、半期5万円（年額10万円・返済義務なし）を給付する奨学制度です。

希望する者は上記の授業料免除手続きと同時に所定の手続きを行う必要があります。

16 「特に優れた業績による返還免除」修士課程内定制度について

大学院修士課程等に進学後、日本学生支援機構の第一種奨学金（無利子貸与型）を希望する者を対象として、通常貸与終了時に決定する「特に優れた業績による返還免除」を、機構が定める推薦枠数の範囲で、予め内定する制度です。進学前年（12月下旬ごろ）に進学予定の大学院にて申請手続きを行います。

希望する者は下記本学HPより申請要領を確認の上、所定の手続きを行ってください。

https://www.geidai.ac.jp/life/scholarship/jasso_scholarship#044

17 入試情報の開示について

申請方法等は次のとおりです。

1. 申込方法

インターネット出願サイト内で申請してください。成績開示手数料として、500円が必要となりますので、入学検定料と併せてお支払いください。

※郵送及び出願後の成績開示請求は一切受け付けないので、成績開示を希望する者は出願時に必ず申請してください。

2. 申請期間

I 期入試

2025年7月25日（金）10：00～8月1日（金）23：59まで（インターネット出願時）

II 期入試

2025年11月14日（金）10：00～11月21日（金）23：59まで（インターネット出願時）

3. 開示内容

(1) 当該年度（2026年度）入試の個人成績のみ開示します。

(2) 個人成績を得点又は段階評価で開示します。なお、順位は開示しません。

4. 開示方法

インターネット出願サイトのマイページ上で開示します。出願時に登録したメールアドレスとパスワードは必ず控えてください。マイページにログインする際に必要です。特にパスワードを忘れた際は、出願時に登録したメールアドレスでのみ、リセットの作業が可能になります。

5. 開示期間

2026年5月15日（金）～2026年6月14日（日）

※開示期間外の閲覧はできません。

18 個人情報の取り扱いについて

個人情報の保護に関する法律（以下「個人情報保護法」という。）に基づき、本学が入学選抜を通じて取得した個人情報の利用については、入学選抜に係わる業務のほか、次のとおりです。

1. 利用目的について

- (1) 合格者の住所・氏名等の個人情報を入学手続に係わる業務で利用します。
- (2) 入学手続者の住所・氏名等の個人情報を入学後の学籍管理等の修学に係わる業務並びに健康診断等の保健管理に係わる業務で利用します。
- (3) 入学手続者の住所・氏名等の個人情報を入学料並びに授業料徴収等の納付金管理に係わる業務で利用します。
- (4) 入学選抜で取得した成績等の個人情報を1年次における入学料免除及び授業料免除並びに奨学生選考等の修学支援に係わる業務で利用します。
- (5) 入学選抜で取得した成績等の個人情報を個人が特定できない形で統計処理等の付随する業務及び入学案内業務並びに本学における入学選抜に関する調査研究で利用します。

2. 第三者への個人情報の提供について

本学が取得した個人情報は、「個人情報保護法」第69条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

ただし、次の場合必要最低限の情報を提供することがあります。

- (1) 上記1. (1)～(5)の個人情報を取り扱う業務を、個人情報の適切な取り扱いに関する契約を締結したうえで、外部の事業者へ委託する場合
- (2) 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、合格及び入学手続等に関する個人情報（氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限る）を独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達する場合
- (3) 本人の利益となる次の学外関係者に情報提供する場合
 - ①音楽教育振興会（音楽学部の教育研究、学生の課外活動などを支援するための学生の父母により組織される会）
 - ②杜の会（美術学部同窓会）
 - ③同声会（音楽学部同窓会）
 - ④東京芸術大学生協同組合
 - ⑤東京藝術大学キャンパス環境整備支援会（本学のキャンパス環境の充実に資するため、本学の施設整備等に対し助成を行う会）

本学キャンパス

上野校地

〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8

[交通機関]

(J R) 上野駅公園口

鶯谷駅下車徒歩約10分

(東京メトロ) 銀座線, 日比谷線

上野駅下車徒歩約15分

千代田線

根津駅下車

徒歩約10分



取手校地

〒302-0001 茨城県取手市小文間5000

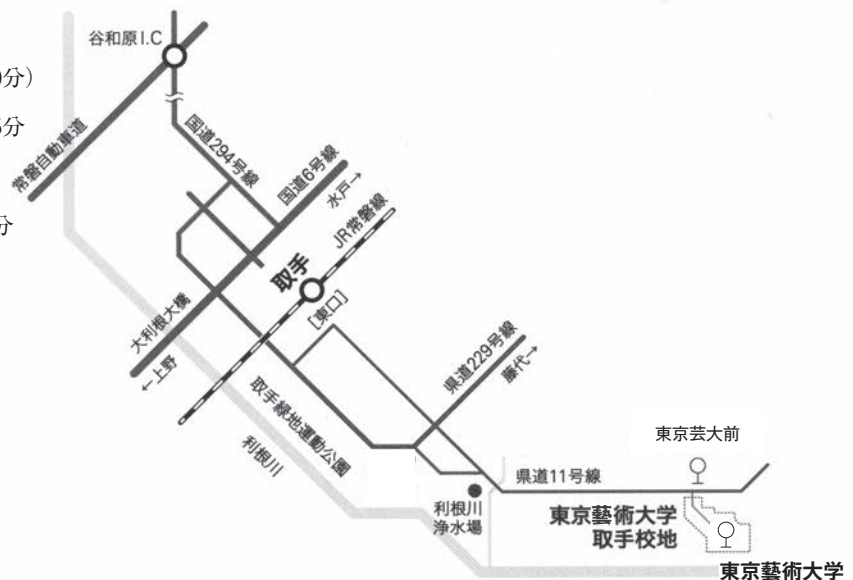
[交通機関]

(J R) 取手駅 (上野駅から常磐線40分)

東口から大利根交通バス約15分

「東京藝術大学」下車すぐ

「東京芸大前」下車 徒歩10分



《受験に関する問い合わせ先》

東京藝術大学美術学部教務係

〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8

Email : bijutsu.kyomu@ml.geidai.ac.jp

Tel : 050(5525)2122

添付用

提出作品・論文・ポートフォリオ等用紙

- (注) 1. この用紙は、提出する作品の表紙等のにり付けする等、表示すること。
 2. 提出する全ての作品、論文等ごとに提出すること。(不足分は、コピーをすること)
 3. 安全管理及び保健衛生上、支障がある作品等は受理しない。
 4. 証明欄はデザイン専攻志願者、美術教育研究分野志願者のみ記入。(ただし、本学在学中の者は必要ない。)

志望研究分野名	受験番号 番	(ふりがな) 氏 名	
出身大学名 (赤○で囲む)	本 学・他大学 (	大学	学部 (科) 専攻
制 作 日	令和 年 月 日制作	提出点数	全 点 ・ 冊
作品名又は 題 目 等			
証 明 欄 ※指導教員の証明を得ることができない場合は、本人の能力を知る、第三者の証明を得ること。	上記の作品・ポートフォリオは、本人のものであることを証明する。 令和 年 月 日 証明者職名等 (指導教員等) 氏 名 ⑩		
彫刻作品搬出方法 ※彫刻専攻志願者のみ記入	1. 本 人 (本人以外の場合、研究室と事前相談をすること) 2. 代 理 人 (氏 名 TEL)		

※日本画志願者は、この用紙のみ提出すること。(下半分の申告用紙は必要ない。)

東京藝術大学大学院美術研究科

修士課程

(切 り 取 る)

申告用

提出作品・論文・ポートフォリオ等用紙

- (注) 1. この用紙は、提出する作品等には貼り付けず、募集要項で指定した受付(研究室又は美術学部教務係)に提出すること。郵送の場合は作品等に同封すること。
 2. 提出する全ての作品、論文等ごとに提出すること。(不足分は、コピーをすること)
 3. 安全管理及び保健衛生上、支障がある作品等は受理しない。

志望研究分野名	受験番号 番	(ふりがな) 氏 名	
出身大学名 (赤○で囲む)	本 学・他大学 (	大学	学部 (科) 専攻
提 出 点 数	全 点 ・ 冊		
作品名又は 題 目 等			
彫刻作品搬出方法 ※彫刻専攻志願者のみ記入	1. 本 人 (本人以外の場合、研究室と事前相談をすること) 2. 代 理 人 (氏 名 TEL)		
作品返却欄 ※提出時には、記入しないこと	上記の作品・小論文・論文・資料について確かに返却を受けました。 月 日 署 名		

東京藝術大学大学院美術研究科

修士課程

両
方
記
入
す
る
こ
と

志望研究調書

[illegible]

※この用紙1枚に収めること。
※この用紙は出願時に提出すること。

東京藝術大学大学院
美術研究科（修士課程）
学 生 募 集 要 項

2025年7月発行

東 京 藝 術 大 学

東京藝術大学への問い合わせ先等

○本学のホームページアドレス

<https://www.geidai.ac.jp/>

○本学「入試情報サイト」のホームページアドレス

<https://admissions.geidai.ac.jp/>

○本学「インターネット出願サイト」のホームページアドレス

<https://e-apply.jp/ds/geidai-net/>

○入学者選抜等

美術学部教務係…………… Email : bijutsu.kyomu@ml.geidai.ac.jp

Tel : 050-5525-2122

電話による問い合わせは、平日9：00～12：30、13：30～16：30
(ただし、土・日・祝日・本学の夏季休業期間・年末年始を除く)(日本語のみ)

※やむを得ない場合を除き志願者本人が問い合わせてください。

インターネット出願サイトの操作方法・入学検定料支払方法に関する 問い合わせ先

(株) キャリタス「学び・教育」サポートセンター

Tel : 0120-202-079 (平日10：00～18：00 / 土・日・祝日・

年末年始を除く ※出願期間中は24時間対応)(日本語のみ)

Email : cvs-web@career-tasu.co.jp (日本語・英語対応可)

※入試に関する質問についてはお答えできません。